

全自動タイプ

給湯暖房機(BL認定品)

取扱説明書(保証書付)

タイプ	型番	型式名	B L 品番	号数
全自動	235-T150型	GH-T1600ZW	XT2812ARSAW3Q	16号
	235-T152型	GH-T1600ZT	XT2812ARS4AW3Q	
	235-T155型	GH-T1600ZB	XT2812ARS8AW3Q	
	235-T156型	GH-T1600ZU	XT2812ARS9AW3Q	

このたびは給湯暖房機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

内容をよくご確認ください。

この取扱説明書とリモコンに付属の取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型番・製造年月をお知らせください。

リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。



写真は235-T150型

大阪ガス

もくじ

ページ

製品の特長	1
安全に正しくお使いいただくために	2
この取扱説明書の表示について	2
機器本体の表示について	2
必ずお守りください	2
各部の名称とはたらき	8
機器本体	8
ご利用前の準備	9
機器の準備	9
工場出荷時の設定について	9
冬期の凍結予防をするには	10
凍結予防装置による方法	10
給湯栓の水を流す方法	10
機器の水を抜く方法	11
不凍液による方法	12
再使用する時	13
凍結してしまったとき	14
点検のポイント・お手入れのしかた	15
点検のポイント(月1回程度)	15
お手入れのしかた(月1回程度)	15
定期点検のおすすめ(有料)	15
循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)	16
給水口フィルターの掃除	16
点検・お手入れ後の確認	16
故障かな?と思ったら	17
こんな時は故障ではありません	18
アラーム表示について	19
アフターサービスについて	20
「あんしん点検」のおすすめ	21
あんしん点検について	21
設計上の標準使用期間について	21
仕様一覧	22
保証書	裏表紙

ご利用の前に

長くお使いいただくために

製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

便利です!

- お風呂もシャワー・給湯も暖房も、これ1台でOK。
- ふろ自動ボタンを押すだけの簡単操作でお風呂が沸かせます。
- 予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。



快適です!

- お風呂のお湯の温度を自動的に保温します。また、水位が下がったら、たし湯もします。いつも快適なお風呂です。
- ふろ配管をきれいになります。ふろ配管内の残り湯を流しだす機能があります。以下の条件がそろったときに浴槽のお湯(水)を排水すると、自動的にふろ配管の残り湯を、きれいなお湯(リモコンの運転が「切」の場合は水)約6リットルを流して浴槽の循環口から排出します。



- 条件**
1. ふろ自動運転終了後、浴槽の残り湯が循環口より上にあった場合
 2. 排水中に給湯などを使用していない場合

※ふろ配管内の残り湯を流しだす際には、ポンプの回る音がしますが故障ではありません。

環境にもやさしい!

- 別売のリモコンは待機時の消費電力を低減するため、未使用時に画面表示を消す、省電力機能付きです。

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

⚠ 危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→ P. XX) 参照ページを示しています。

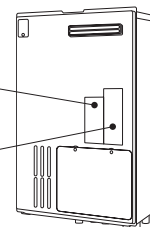
■機器本体の表示について (図は235-T150型を示します)

銘板

- 型番・型名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者などを表示しています。

使用上の注意

- 使用上の注意について表示しています。



必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

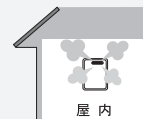
⚠ 危険

屋内に設置しない

- 燃焼ガスが室内に充満したり正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。



禁止



屋内

ガス漏れに気づいたときは

- ①すぐに使用をやめて、給湯栓を全て閉じる。
- ②ガス栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる。
- ③お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡する。



すべての処置が終わるまでの間、絶対に

- ・火をつけない
 - ・電気器具のスイッチの入・切をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺の電話を使用しない
- 炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。



火気禁止

必ずお守りください

警告

機器設置および付帯工事

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。



増改築などで屋内状態にしない

- 設置後、機器や排気口を波板やビニールなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



給排気口の前方に物を置いたり洗濯物をおおわない

- 不完全燃焼や火災のおそれがあります。



ガス接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格・技術が必要です。機器の設置・移動・取外しの際には必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご相談ください。



機器本体やガスの接続部などに乗らない

- けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



お子さまには十分な注意を

- 浴槽の湯(水)に潜ったり浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる場合があります。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わない。改造・分解は、思わぬ事故や故障・火災の原因となります。



アース必要

- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。

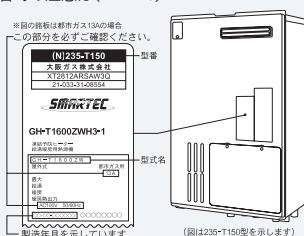


機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

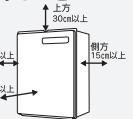


- 転居時の注意は(→P.20)



火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。



- 機器および排気口の周辺には紙や木材・洗濯物など燃やしやすいものを置かない。火災の原因となります。



- 機器の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。火災の原因となります。



- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。



電源コードの加工禁止

- 電源コードを切断して延長はしない。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。



許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



電源プラグのほりこりなどは定期的に取り

- ほりこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ずお守りください

警告

異常時の処置について

- 地震・火災などの緊急時の場合は以下の手順に従う。



- ①給湯栓を閉じる。
- ②リモコンの運転ボタンを押して「切」にする。
- ③ガス栓・給水元栓を閉じる。



- 給湯栓を開けても点火しない場合や使用途中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合。



- ①ただちに使用を中止してガス栓を閉じる。
- ②「故障かな?」と思ったら(→P.17~19)に従って処置をする。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ連絡する。

電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグは根元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、おふろ沸かし、暖房(乾燥)以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる場合があります。



ソーラー機器接続禁止

- ソーラー機器とは絶対に接続しない。夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



配管カバーについての注意

- 配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーをしっかりと閉める。(→P.16)



長期間使用しない場合

- 長期間使用しないときは、ガスの元栓を閉じる。



給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。次のようなときは注意してください。



- ・お湯を再使用するとき
- ・給水圧が下がったとき
- ・お湯の量を急に少なくしたとき
- ・機器が故障したとき
- 入浴するときは、手でお湯の温度を確認する。
- 給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。
- シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変えたり、運転ボタンを「切」にしたり、[優先]を切り替えたりしない。
- おふろ沸かし(沸かし直し)や追いだき時には、循環口付近は熱くなることがあるので触らない。思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ぬれた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



機器本体でのやけどに注意

- 使用中または使用後しばらくは、排気口付近に手を触れない。やけどのおそれがあります。



空だき防止

- リモコンの追いだきボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口より上に湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となる場合があります。



電源プラグを抜くときの注意

- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く、コードを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。



凍結による水漏れに気づいたときは

- 速やかに給水元栓を閉じ、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客さまの責任となります。



必ずお守りください

お願い

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。
- やけど対策上、サーモスタット付混合水栓の使用をおすすめします。
- 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

飲用(調理用)にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲用(調理用)には使用しないで雑用水としてお使いください。

断水のとき

- 給湯栓を閉じ、リモコンの運転ボタンを「切」にしてください。
- 断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給湯配管内にとどまることがあります。

リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てないでください。故障の原因になります。
- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。

入浴時の注意

- 循環口を外して、お子さまがオモチャなどを入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがなくてください。循環不良によりおふろ沸かしができなくなった、機器の故障の原因になります。

入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸・強アルカリの洗剤および、硫酸・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器などが腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分などを確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗浄剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を発生したり、循環口フィルターや追いだし配管内にたまって動作不良を起こす場合があります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を発生することがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などが循環口フィルターや機器内部に詰まることがありますので、ご使用を避けてください。

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

通水使用の禁止

- リモコンの運転ボタンを「切」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。(冬期の凍結予防を除く)

電源プラグを抜かない

- お手入れや水抜き(凍結予防・長期不在時)を行うとき、または突発的な自然災害(雷など)以外は電源プラグを抜かないでください。

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



雷が鳴ったあとと機器が作動しないとき

- 落雷の際に、機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

凍結についての注意

- 凍結のおそれがあるときは、「冬期の凍結予防をするには」(→P.10)に従って処置をしてください。怠ると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。
- 凍結により機器が破損した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。
- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 凍結したときは「凍結してしまったとき」(→P.14)に従って処置をしてください。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉めてください。
- 再通電したときは、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認したあとご使用ください。
- 自動でおふろを沸かしているときに停電になると、ふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、リモコンの取扱説明書に記載の「沸かし直しをするには」の操作を行ってください。
- 通電後、自動でおふろ沸かしをするといつもとよりお湯張り時間が長くなる場合があります。

必ずお守りください

お願い

日常の点検・お手入れ

- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。(→P.15)
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 循環口フィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環口フィルターが詰まると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上がる前に消火することがあります。
- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするとともに、万一着色した場合はクレンジャーやアンモニア水(10%程度)などでふき取ってください。

お願い 設置する場所や状況について

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音(燃焼音・燃焼ファン・ポンプ回転音)で迷惑にならない場所に設置してください。(工事担当者にご相談ください)
- 足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
- 塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃焼不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。

塩ビ管の使用について

- 給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因になります。(ただし、オーバーフロー配管は除きます)

積雪時の閉そくについて

- 積雪時は給気口・排気口の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給気口・排気口がふさがれないように注意してください。異常着火・燃焼不良の原因となります。

塩害

- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

乾電池に関する注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もし、お客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく短めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。浴槽についても、一般家庭用サイズをご使用ください。

長期間使用しないときは

- 「機器の水を抜く方法」(→P.11)に従って、水抜きを行ってください。水が長いあいだ流れないと、一瞬濁ったお湯が出たり、冬期に凍結する場合があります。

排気ガス

- 増改築時には排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。

給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

地下水や温泉水、井戸水を使用しない

- この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

ほこり

- 砂・油煙・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいだり、燃焼ファンの性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。

必ずお守りください

警告 床暖房についての注意

やけどに注意

- 長時間、座ったり寝そべったりしない。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
 - ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
 - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶・ライターなどを置かない。爆発や火災のおそれがあります。



床についての注意

- 床暖房を設置している床面に、突起物(釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因になります。



注意

床についての注意

床に水などがこぼれたら速やかにふきとる

- 床面に水・薬品・しょう油などをこぼしたままにしておくと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、速やかにふき取ってください。



床へは衝撃を加えない

- 床が破損し、水漏れのおそれがあります。



床仕上材の上に敷物を敷かない

- 木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形・変色することがあります。



家具などを直接床に置かない

- 床暖房の上に、調度品・家具などを置きますと家具などに熱がこもり、ひずみなどが発生するおそれがあります。



重いものはそのまま置かない

- ピアノなど重量物にはバットなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります。



ホットカーペットとの併用はしない

- 床仕上材が変形・変色するおそれがあります。



用途についての注意

- 床暖房を他の目的に使用しない。特殊な用途(例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など)には使わないでください。



床下防腐処理について

- 床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので注意してください。



床仕上げ材の張替えについて

- 床仕上げ材を張替える場合は、床仕上げ材メーカーの指定工法での施工となります。詳しくは床仕上げ材メーカーにお問い合わせください。



締め切ったお部屋が目がしみる場合は、窓を開放するなど換気を十分行う

- 原因のひとつに接着剤や床仕上げ材が考えられますが、床暖房以外の原因も考えられますので、床仕上げ材の施工業者にご相談ください。

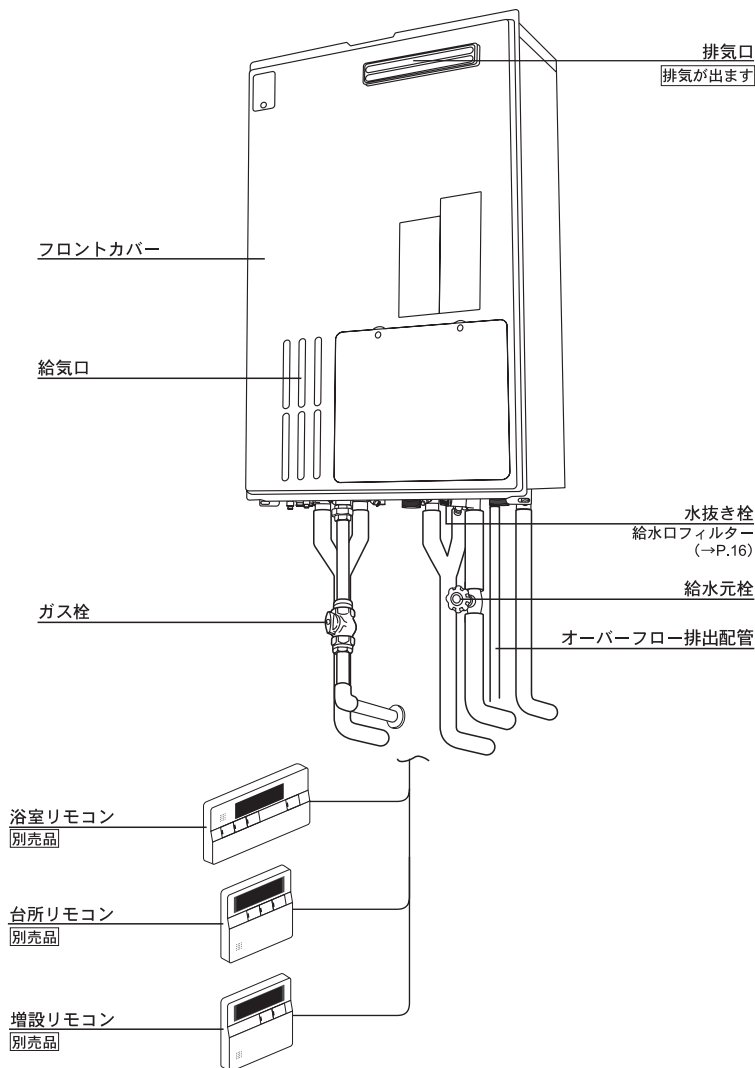


床暖房以外の暖房端末機器についての注意は、暖房端末機器の取扱説明書にあります。暖房端末機器の取扱説明書をよくお読みください。

各部の名称とはたらき

機器本体

(図は235-T150型を示します)



ご利用前の準備

■機器の準備

操 作		説 明
1	機器や機器周辺の点検・確認を行います	■点検のポイント(→P.15)をご覧ください。
2	給水元栓を全開にします	機器の下部にあります。
3	給湯栓を開けます	水が出ることを確認したら閉じます。
4	ガス栓を全開にします	機器の下部にあります。
5	電源プラグをコンセントに差し込みます	機器周辺にあります。

■工場出荷時の設定について

工場出荷時の設定は機器により違う場合があります。以下の表をご覧ください。

タイプ	給湯温度	ふろ温度	ふろ水位	保温時間	ふろ待機設定	自動配管クリーン
全自動	40℃	40℃	和バス設定 5(42cm)	4時間	ふろ優先	する

冬期の凍結予防をするには

凍結を予防するための操作について説明します。



- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- 凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。

■凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/秒程度まで)

機器の電源プラグは、抜かないでください

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水(湯)を循環して、ふろ配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを切ると凍結予防装置はたたらきません。

- 凍結予防装置は、リモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく作動します。
- 配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材を巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

浴槽の水(湯)は循環口上部より5cm以上高い位置にする

- 浴槽の水(湯)を循環し、凍結予防をするため浴槽の残り湯は捨てずそのままにしておいてください。

暖房回路の凍結予防のためにガス栓は開けておいてください

- 暖房回路は気温が下がってくると自動的に暖房運転(燃焼)し、暖房回路を温めて凍結予防をします。このとき、リモコンに凍結予防運転中の表示が表示されます。機器および端末機器の電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを切らないでください。(端末機器の種類によっては凍結予防ができない場合があります)
- 暖房回路の凍結予防には、不凍液を使用する方法もあります。(→P.12)

お願い ●お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、リモコンの運転ボタンを押して「入」にしてください。

寒波などで特に寒くなりそうなときは、給湯栓の水を流す方法または、機器の水を抜く方法で凍結予防をしてください。

■給湯栓の水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

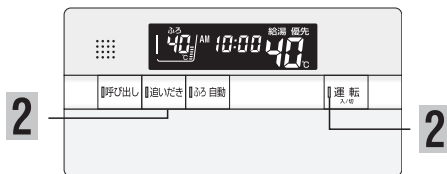
操 作		説 明
1	リモコンの運転ボタンを押して「切」にします	必ず行います。 ※リモコンの運転ランプが点灯している場合のみ。
2	浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続けます	流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。 ※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。



- 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、リモコンの運転ボタンを切った状態で給湯栓を開けて水を出さないようにお願いをしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.5)
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。

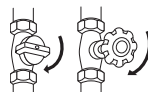


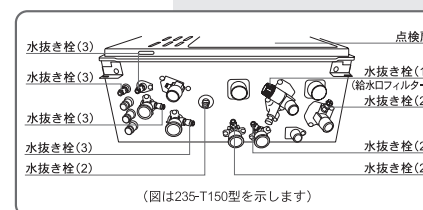
冬期の凍結予防をするには

※リモコンのイラストは浴室リモコンです。



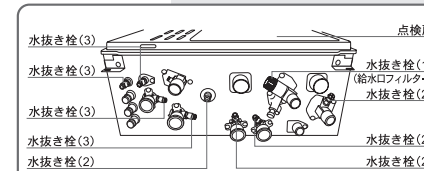

■機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で分電盤のブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

操 作	説 明
1 ガス栓と給水元栓を閉じます 	機器の下部にあります。
2 浴槽の水を完全に排水します 浴室リモコンの運転ランプの点灯を確認し、追いだきボタンを5秒間押し続けます 	※浴槽の水が排水されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。再度、浴槽の水が排水されているか確認してください。
3 すべての給湯栓を全開にします 	
4 水抜き栓(1)(2)を外します  <p>(図は235-T150型を示します)</p>	

△注意 ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。
機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

冬期の凍結予防をするには

操 作	説 明
5 暖房回路の水を抜く前に、不凍液注入の確認をします 【不凍液が入っている場合】 水抜きを行わずに 6 の操作を行います 【不凍液が入っていない場合】 水抜き栓(3)を外します	<p>※不凍液注入の場合は、機器フロントカバーに『不凍液が入っています』のラベルが貼付されています。</p>  <p>(図は235-T150型を示します)</p>
6 必ず電源プラグを抜きます 	<p>機器の周辺にあります。 電源プラグを抜き忘れずと機器の故障の原因となります。</p>
7 水抜き栓から完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓を元どおりに取り付けてください	

△注意 ●配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。(→P.16)

お願い ●水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管や端末機器内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
●水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。

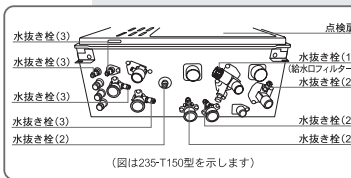
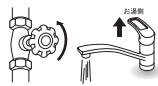
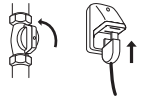
■不凍液による方法

- 寒冷地では指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 不凍液は経年劣化しますので毎シーズン初めにお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに点検を依頼してください。(有料)
- 不凍液の性能が低下している場合は交換(有料)が必要です。性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

冬期の凍結予防をするには

■再使用するとき

水抜き後、再度使用するときは次の操作をしてください。

操 作	説 明
1 水抜き栓(1)～(3)および、すべての給湯栓が閉じていることを確認します	
2 給水元栓を開け、機器や配管より水漏れがないか確認します また、すべての給湯栓を開けて水が出ることも確認します	 <p>給水元栓は機器の下部にあります。 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉じます。</p>
3 ガス栓を開け、電源プラグを差し込みます	 <p>ガス栓は機器の下部にあります。 コンセントは機器の周辺にあります。</p>
4 リモコンの現在時刻を設定します	

通水後初めての使用で、リモコンにアラーム番号“173”“543”が出る場合

端末機器側の運転とリモコンの運転ボタンを一旦「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグの抜き差しをしてから再使用してください。それでもアラームが出る場合はお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。





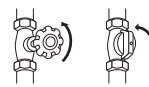

⚠️注意 ●配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。(→P.16)

🙏お願い ●再使用するとき、水抜き栓を元どりに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。

冬期の凍結予防をするには

■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。解凍するまで待ち、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

操 作	説 明
1 ガス栓を閉じます	 <p>機器の下部にあります。</p>
2 給水元栓を閉じます	 <p>機器の下部にあります。 ※配管が破損していた場合の、水漏れを防止する目的です。</p>
3 リモコンの運転ボタンを押して「切」にします	
4 ときどき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認します 水が出てくれば使用できます	 <p>給水元栓は、機器の下部にあります。</p>
5 給水元栓を全開にし、ガス栓を開けます	 <p>機器の下部にあります。 必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。</p>
6 リモコンの運転ボタンを押して「入」にします	

⚠️注意 ●配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。(→P.16)

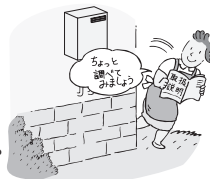
🙏お願い ●給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉じてから水道メーターを見るなど水漏れていないことをご確認ください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント(月1回程度)

次の6つのポイントで点検してください。

- 1 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 機器および配管からガスの臭気がしませんか？
- 3 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 4 機器の外観に異常は見られませんか？
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
また、整然とされていますか？
機器のまわりに雑草や木くず・箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫(ゴキブリなど)が侵入したり、くもの巣がはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
- 6 浴槽に循環口フィルターがついていますか？



■お手入れのしかた(月1回程度)

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください。
- 洗剤およびシンナー・ベンジンなどは、使わないでください。
変色・変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ(有料)

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してお使いいただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。
点検は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご相談ください。

⚠警告 ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。



分解禁止

⚠ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
また、けがなどしないように、手袋などを着用し十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので、水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどではふかないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

お願い ●洗剤およびシンナー、ベンジンなどではふかないでください。

●水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

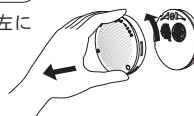
点検のポイント・お手入れのしかた

■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環口フィルターが詰まると、お湯張りの時間が長くなったり、追いだきができなくなることがあります。

循環口フィルターの外し方

循環口フィルターを、左に回して手前に引きます。



循環口フィルターを掃除する

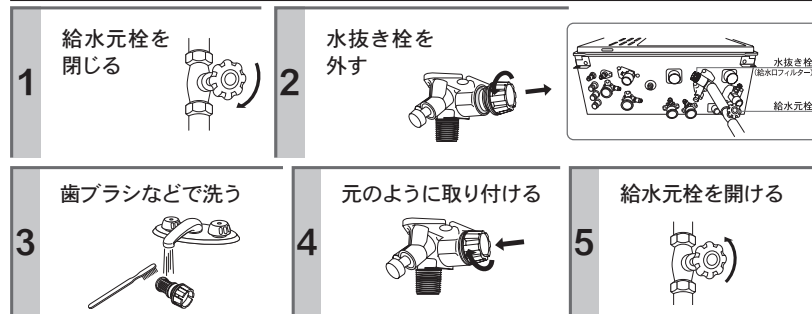
歯ブラシなどで洗います。

掃除後、循環口フィルターを元のように取り付けます。



■給水口フィルターの掃除

給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。次の要領で給水口フィルターを掃除してください。(特に、新築の場合)



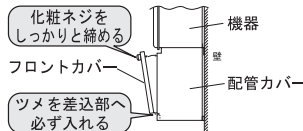
■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を開いて、リモコンの運転ボタンを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じられたときは使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

配管カバーのフロントカバーについて

配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを元のとおり取り付けてください。

- ①カバー下部のツメを差込部へしっかり差し込み、外れないことを確認。
- ②化粧ネジを確実に締める。



お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。
循環口フィルターを付けないで運転すると、ポンプなどの故障の原因となります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。
水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 再使用するときは、水抜き栓を元どおりに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。まずは次の点を確認してください。

こんなとき

ここを調べてください

リモコンの画面に
表示が出ない

省電力待機中ではありませんか
電源プラグがコンセントに差し込まれていますか
(→P.9)
停電していませんか
(→P.5)

アラーム番号「032」「252」「542」
が点滅し、動作しない

給水元栓が全開になっていますか
(→P.9)
断水していませんか
(→P.5)
おふろの排水栓はしっかりはまっていますか
循環口フィルターが詰まっていますか
(→P.16)

燃焼ランプが点灯しない
お湯が出ない

ガス栓が全開になっていますか
(→P.9)
給水元栓が全開になっていますか
(→P.9)
断水していませんか
(→P.5)
給湯栓が十分開いていますか
給水口フィルターが詰まっていますか
(→P.16)
浴槽に水が入っていますか(追いだし運転時)
循環口フィルターが詰まっていますか(ふろ使用時)
(→P.16)

高温のお湯が出ない
低温のお湯が出ない

給湯栓が十分開いていますか
温度調節は適切ですか
混合水栓やサーモミキシングバルブを使用し、高温
のお湯が出ない場合は、リモコンの給湯温度を60℃
に設定してください

浴槽の水があつい(ぬるい)

ふろ温度の設定は適切ですか
循環口フィルターが詰まっていますか
(→P.16)

浴槽の水が少ない(多い)

ふろ水位の設定は適切ですか
循環口フィルターが詰まっていますか
(→P.16)

暖房がきかない(ききが悪い)

ガス栓が全開になっていますか
(→P.9)
暖房端末機器の温度設定は適切ですか
床暖房は暖まるまでに時間がかかる場合があります

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

故障かな?と思ったら

■こんな時は故障ではありません

現象	点検項目
給湯栓を絞りにすぎた水になった	この機器は通水量が約2.5ℓ/分以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開けて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
給湯使用中にお湯の量に変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、「ふろ自動」「たし湯」運転をすると、お湯の量が減る場合があります。
給湯栓を開けたときお湯の量が変動する	湯温を安定させるために自動的に湯量調整しています。すぐに湯量は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違って、まったく無害なものです。
浴槽、洗面台が青く見える	湯アがが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間、コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるためにモーターを動かしているときに発生している音で、故障ではありません。
出湯停止後しばらく燃焼ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
ふろ自動ボタンを押した後お湯張りがときどき停止する	浴槽の中に正確にお湯張りをするための動作です。
おふろを使用していないのに浴槽の循環口よりお湯(水)が出る	浴槽のお湯を排水したあと、ふろ配管の残り湯を流し出す機能がはたらくと、循環口からお湯(水)が出ます。 お湯を使用すると機器内が温まり、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。 凍結予防のためにポンプが回ったとき、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためおよそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「ぬるく」「ふろ自動」「追いだし」「たし湯」運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉じていないと水漏れします。 給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかねています。圧力を逃すために湯(水)が出る場合があります。
追いだし時間が長くなる	追いだし運転中に、給湯を使用したり暖房運転を行うと、追いだし能力が一時的に低下し、追いだきの時間が長くなることがあります。
暖房ポンプがときどき自動的に回る	エアー抜きをするためと、ポンプの固着を防止するための機能ですので故障ではありません。
床暖房の温度が低くなったり、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下することがある	床暖房や浴室暖房乾燥機を使用しているときに給湯や追いだし運転を行うと、暖房能力が一時的に低下して床暖房の温度が低くなったり、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下したりする場合があります。
床暖房を使用していないのに床が暖まることある	暖房回路内にたまった空気を抜くために、約1ヶ月ごとにポンプが自動的に回ります。このときに他の端末機器(浴室暖房等)を使用していると、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。
冬期など寒いとき追いだきのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行います。
寒い日排気口から白い湯気が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となりますが、故障ではありません。
時計表示が合っていない	停電や電源プラグをコンセントから抜いた等、通電が止まった後の再通電時は時刻表示が「---」になります。時刻の再設定をしてください。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときは
お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

長くお使いいただくために

故障かな?と思ったら

■アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、その原因に応じてアラーム番号が点滅表示し、自動的に運転が停止します。アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

アラーム番号	内 容	処置方法	使用状態	アラーム番号	内 容	処置方法	使用状態
002	ガス供給なし浴槽残り湯有	——	ふろ試運転	433	暖房水位検出異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
011	給湯60分以上連続使用	給湯栓を閉じてリセット	給湯	510	元ガス電磁弁故障	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
030	未対応ガス種選択	修理を依頼する	——	513	ガス電磁弁故障	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
032	注湯時異常	浴槽の排水栓を確認後リセット	自動・追いだし	542	二方弁関係異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
100	自己診断警告	修理を依頼する	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	543	暖房回路漏水異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
111	給湯側点火不良	ガス栓確認後リセット	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	562	注湯電磁弁異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
113	暖房・追いだし側点火不良	——	ふろ自動・追いだし・暖房	610	燃焼ファン回転異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
121	暖房・追いだし側火災	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	623	暖房ポンプ異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
123	暖房・追いだし側火災	——	ふろ自動・追いだし・暖房	632	ふろポンプ異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
140	空だき安全装置作動	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	650	高温分配弁異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
170	元ガス電磁弁回路不良	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	651	水制御弁異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
170	熱交換機検知	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	661	ミキシング弁異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
173	暖房回路漏水異常	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	700	電装基板故障	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
252	ふろ水流SW異常	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	710	ガス比例弁駆動回路故障	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
300	外気温サーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	711	給湯ガス電磁弁駆動回路故障	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
311	出湯温サーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	720	ブリ・ポスト不良	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
312	ふろサーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	740	浴室リモコン送信異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
313	高温サーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	750	浴室増設リモコン送信異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
321	入水温サーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	760	電力測定ユニット送信異常	——	暖房・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
331	混合温サーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	763	端末通信異常	——	暖房・各端末との通信
343	タンク出サーミスタ断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	900	機器燃焼異常	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
390	自己診断フレイムロッド断線	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	903	給気汚染異常	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
422	注湯量センサー異常	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房	990	自己診断燃焼異常	——	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだし・暖房
432	水位センサー異常	——	ふろ自動				

リモコンの運転ボタンを押して一度「切」にし、3秒以上経過してから、再度リモコンの運転ボタンを押して「入」にする。

【浴室リモコン】

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が点滅することがあります。

ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。

【台所リモコン】

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。



- アラーム番号“100”が表示されたときは、燃焼状態を自己診断し、良好な燃焼を維持できない場合にお知らせする警告表示です。“100”の警告表示が点滅しているときは機器を使用できますが、機器の燃焼が悪化している状態で使用し続けると最終的に安全装置がはたらいで“990”のアラームとなり機器の使用ができなくなりますので、アラーム番号“100”が点滅したときは、修理を依頼してください。
- アラーム番号“111”・“121”が表示されたときは、給湯栓を閉じることにより、アラームが解除される場合があります。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(→P.17~19)をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- (1)お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
- (2)型番(例) 235-T150型
ガスの種類(例) 13A



※型番・ガスの種類は機器本体前面の銘板をご覧ください。(→P.2)

- (3)現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
- (4)訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証期間・保証内容などを確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品の)保有期間は製造打切り後10年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じます。
 - (2) 給水元栓を閉じます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。(→P.11)
 - (4) 電源プラグを抜きます。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年後をめどに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

■あんしん点検について

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
- ・なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
- ・インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- ・点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

■設計上の標準使用期間について

本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

仕様一覧

【仕様表】

項目		内容			
型番		235-T150型	235-T152型	235-T155型	235-T156型
型式名		GH-T1600ZW	GH-T1600ZT	GH-T1600ZB	GH-T1600ZU
外形寸法(mm)		幅480×奥行200×高さ750			
質量(kg)		32			
種類	給湯方式	先止め式			
	暖房方式	温水循環方式			
種類	給排水方式	屋外壁掛設置形 PS標準設置形	PS扉内設置形 (前方排気延長)	PS扉内設置形 (後方排気延長)	PS扉内設置形 (上方排気延長)
	設置方式	屋外設置形			
点検	火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)			
水圧	使用水圧	80～750kPa(0.8～7.5kgf/cm ²)			
	最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)			
最低作動水量	給湯	3.5ℓ/分			
	暖房	0ℓ/分以上(締切り使用可)			
接続	ガス	20A(R3/4オネジ)			
	給水・給湯	15A(R1/2オネジ)			
系統	低温往き	CHMジョイント			
	高温往き	CCHMジョイント			
系統	戻り	CCHMジョイント			
	ふろ	CCHMジョイント			
電気関係	オーバーフロー口	15A(R1/2オネジ)			
	電源	AC100V(50/60HZ)			
電気関係	リモコン側	DC24V以下			
	待機時	1.5W(浴室・台所リモコン取付時)			
消費電力	定格	260W		270W	
	凍結予防作動時	270W		290W	
安全装置	リモコンコード	浴室リモコン2心、台所リモコン2心			
		ファン回転検出装置(燃焼ファン) 立消え安全装置(フレイムロッド) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だき安全装置(バイメタル式) 空だき防止装置(水量センサー・水流スイッチ・水位電極) 過熱防止装置(温度ヒューズ)			

【能力表】

使用ガス 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW{kcal/h}	出湯能力(最大)ℓ/分		能力kW{kcal/h}		ガス接続
		給湯(最大)	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス13A	45.3{39,000}	33.7{29,000}	16.7{14,400}	16.0	10.0	9.3{8,000} 14.0{12,000} 20A(R3/4)

◎ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

◎出湯能力は、水圧200kPa(2kgf/cm²)のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

標準リモコン取扱説明書

型番	セット内容
138-T360型	浴室リモコン・台所リモコン(暖房ボタン無し)
138-T361型	浴室リモコン・台所リモコン(暖房ボタン付)
138-T362型	浴室リモコン・台所リモコン(浴室予備暖房ボタン付)
138-T363型	増設リモコン

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。その際、リモコンの型式名をご覧のうえ、お知らせください。

機器本体の取扱説明書も併せてお読みください。

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→ P. XX)

参照ページを示しています。



“XXXX” リモコンから流れる音声を示しています。

■絵表示について



一般的な禁止



分解禁止



警告

リモコンの取付け工事

●リモコンの取付け工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、正しく設置する。ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

ガス事故防止のために

●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

大阪ガス

もくじ	ページ
必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	2
ご利用前の準備	6
機器の準備	6
現在時刻を合わせる	7
音量を変更するには	8
音量を変更する	8
お湯を使うには	9
お湯を使用する	9
浴室リモコンを優先にする	11
台所(増設)リモコンを優先にする	11
自動でおふろを沸かすには	12
ふろ自動運転をする	12
沸かし直しをするには	13
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには	14
ふろ温度の設定	14
ふろ水位の設定	14
保温時間の設定	15
おふろが沸く時刻を予約するには	16
予約運転をする	16
おふろのお湯を熱くするには	18
追いだし運転をする	18
おふろのお湯をぬるくするには	19
ぬるく運転をする	19
おふろのお湯を増やしたいときには	20
たし湯運転をする	20
暖房運転をするには	21
暖房暖房機器の運転/停止	21
浴室予備暖房の運転/停止	21
暖房静音について	22
暖房静音の設定	22
暖房静音の解除	22
省電力機能について	23
省電力の解除	23
省電力の設定	24
知っている便利な機能	24
キッチンタイマーを使用する	24
手動配管クリーンをする	25
自動配管クリーンをする	26
機能の設定を変更する	27
自動配管クリーンをしない	27
給湯優先に変更する	28
エネルギー表示	29
エネルギー表示	31
エネルギー表示	32
料金単価・目標を設定する	33
CO ₂ 排出係数と達成度表示を設定する	35
日数の初期化をする	37
データの初期化をする	37
点検のポイント・お手入れのしかた	38
故障かな?と思ったら	38
アフターサービスについて	39

ご利用の前に

お湯

基本の使い方

ふろ

暖房

便利な使い方

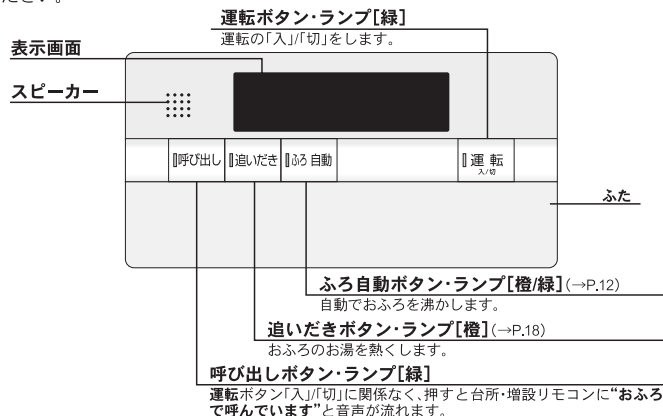
大阪ガス株式会社

お問い合わせ先
給湯暖房機別添の大阪ガスのお問い合わせ先をご参照
願います。

各部の名称とはたらき

■浴室リモコン（別売品）

給湯やお風呂沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。別売の台所リモコン・増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作（一部の操作）をすることもできます。通常はふたを閉じておいてください。



浴室リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

保温時間ボタン

保温時間を設定します。(→P.15)

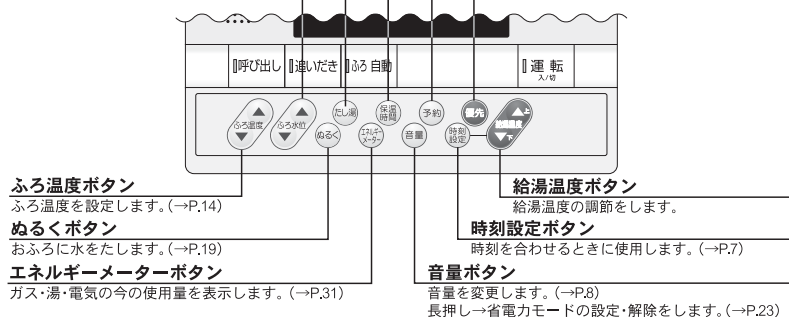
たし湯ボタン

お風呂にお湯をたします。(→P.20)

長押し→手動配管クリーンをします。(→P.25)

ふろ水位ボタン

ふろ水位を設定します。(→P.14)



各部の名称とはたらき

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

ふろ温度表示

お風呂の沸き上げ温度を℃で表示します。

ふろ水位表示/保温時間表示

ふろ自動運転の設定時にふろ水位や保温時間を表示します。

凍結予防運転表示

凍結予防運転中に表示します。

ふろ予約表示

ふろ予約中に点灯します。

ふろ水位バー

ふろ水位を水位バーで表示します。

音量表示

音量設定時に表示します。

時刻表示

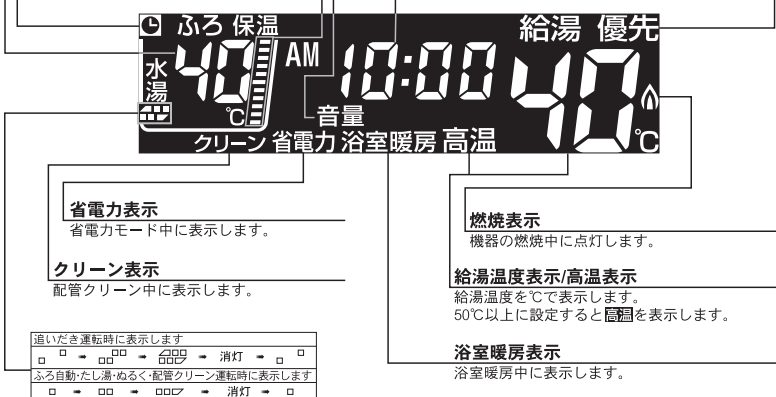
現在時刻や予約時刻を表示します。

アラーム表示

不具合時のアラーム番号を表示します。

優先表示

この表示があるとき給湯温度の変更ができます。



□トップ画面

浴室リモコンの「入」にしたときに表示する画面です。

ふろ温度・現在時刻・給湯温度などを表示します。



各部の名称とはたらき

■台所リモコン

138-T360型（別売品）：標準

台所に設置して使用します。

給湯温度の設定や、ふろ自動・追いだし・予約運転・暖房静音などの操作ができます。

表示画面

追いだしボタン・ランプ[橙] (→P.18)

おふろのお湯を熱くします。

スピーカー

台所リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

音量ボタン

音量を変更します。(→P.8)

キッチンタイマーボタン

30秒～60分のタイマーを利用できます。
(→P.24)

静音ボタン

暖房時の運転音を静かにします。(→P.22)

エネルギーメーターボタン

ガス・湯・電気の使用量を表示します。(→P.31)

エネルギーボタン/期間選択ボタン/エネルギー設定ボタン

ガス・湯・電気の使用状況を知りたいときに使用します。

予約ボタン

おふろの予約をします。(→P.16)

給湯温度ボタン

給湯温度の調節をします。

時刻設定ボタン

時刻を合わせるときに使用します。(→P.7)

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

時刻表示

現在時刻や予約時刻を表示します。

アラーム表示

不具合時のアラーム番号を表示します。

達成度表示

ガス・湯・電気・CO₂の目標値に対する達成度をイラストで表示します。

ふろ予約表示

ふろ予約中に点灯します。

クリーン表示

配管クリーン中に点灯します。

省電力表示

省電力モード中に表示します。

凍結予防表示

凍結予防運転中に点滅表示します。

優先表示

この表示があるとき給湯温度の変更ができます。

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示/高温表示

給湯温度を℃で表示します。
50℃以上に設定すると高温表示をします。

静音表示

暖房静音設定時に表示します。

音量表示

音量設定時に表示します。

各部の名称とはたらき

□トップ画面

台所リモコンや増設リモコンの「**表示**」を「入」にしたときに表示する画面です。

現在時刻・給湯温度などを表示します。



138-T361型（別売品）：暖房ボタン付き

138-T360型の台所リモコンに暖房運転の機能を追加した台所リモコンです。138-T360型との違いのみを説明します。

※リモコンの図はふたを開けた状態です。



暖房表示

暖房運転中に表示します。

暖房ボタン

暖房運転をします。(→P.21)

138-T362型（別売品）：浴室予備暖房ボタン付き

138-T360型の台所リモコンに浴室予備暖房運転の機能を追加した台所リモコンです。138-T360型との違いのみを説明します。

※リモコンの図はふたを開けた状態です。



浴室暖房表示

浴室暖房運転中に表示します。

浴室予備暖房ボタン

浴室予備暖房運転をします。(→P.21)

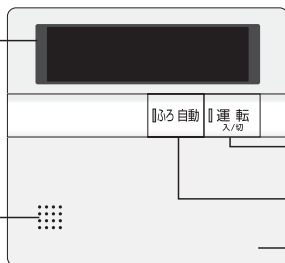
各部の名称とはたらき

■増設リモコン 138-T363 (別売品)

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。

給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追だし・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面



運転ボタン・ランプ[緑]

運転の「入」「切」をします。

ふろ自動ボタン・ランプ[橙/緑](→P.12)

自動でお風呂を沸かします。

ふた

スピーカー

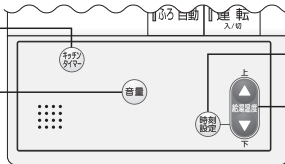
増設リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

キッチンタイマーボタン

30秒～60分のタイマーを利用できます。
(→P.24)

音量ボタン

音量を変更します。(→P.8)



時刻設定ボタン

時刻を合わせるときに使用します。(→P.7)

給湯温度ボタン

給湯温度の調節をします。

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。

■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行います

機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

2 給水元栓を全開にします

据置タイプ: 機器の側部
壁掛タイプ: 機器の下部

3 給湯栓を開けます

水が出ることを確認したら閉じます。

4 ガス栓を全開にします

据置タイプ: 機器の側部
壁掛タイプ: 機器の下部

5 電源プラグをコンセントに差し込みます

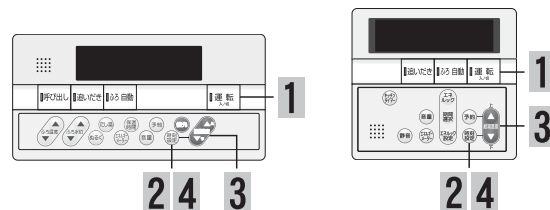
機器周辺にあります。

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。

浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。

台所リモコンで説明します。



■現在時刻を合わせる

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転ボタンを「入」にする		「現在時刻をセットしてください」
2 ふたを開け時刻設定ボタンを押す		「現在時刻です 上下ボタンで入力してください」
3 時刻設定ボタンで時刻を合わせる		
4 時刻設定ボタンを押す		「セットされました」 ※(設定)を押さなくても、しばらく押し操作がないと設定を完了します。

！ご注意ください

- 現在時刻の設定がされていない場合には、エネルギー(→P.32)を利用できません。(設定)を押すと「ビッピッピ」と警告音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。
- 電源投入直後や停電からの再通電時は、リモコンの画面上に「E」が表示されます。表示が消えるまで、約40秒程度かかります。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待ってから運転ボタンを「入」にしてください。
- 出荷時の時刻表示は「--:--」になっています。停電などで通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、通電後時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、運転ボタンを「入」にするたびに「現在時刻をセットしてください」と音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」の音声ガイドが流れます。
- 設定時にはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 設定時に上下ボタンを押さないまましばらくたつと完了となりますが音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は、運転ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。

お湯を使うには

警告 ●給湯・シャワーなどを使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。

- シャワー使用中は使用者以外、温度の変更や優先の切り替え・運転ボタンを「切」にしない。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

●ご注意ください

- お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号“011”を表示し、燃焼が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉じ、(リセット操作)→P.38)をしてからご使用ください。
- ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンの給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。

- また、ふろ自動運転やたし湯を一時中断(待機)させて、給湯温度で出湯する設定もできます。(→P.28)
- ふろ優先(→P.28)の場合、ふろ自動のお湯張り中・たし湯中は、リモコンの給湯温度ボタンを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦給湯を止めてから設定してください。



- ふろ優先(→P.28)の場合、ふろ自動のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、お湯張りが先に終了しても出湯中のお湯の温度はふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯使用中でも優先の表示があるリモコンでは温度の変更ができません。
- 省電力待機中(→P.23)に給湯温度ボタンを押すと、トップ画面を表示するとともに現在の給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- サーモスタット付混合水栓やシングルレバー混合水栓をご使用の場合、給湯栓の機種や構造により、設定温度を“高温”にしても水が混合され、湯温がぬるくなる場合があります。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5～10℃高めにしてください。

□給湯温度が変更できないときは

給湯温度を調節するには、リモコンに優先の点灯が必要です。

2の操作で給湯温度の変更ができない場合は、リモコンに優先が点灯しているか確認してください。優先がない場合は■浴室リモコンを優先にする(→P.11)または■台所(増設)リモコンを優先にする(→P.11)をご覧ください。

優先とは

給湯温度の調節ができることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先が点灯しています。

1つの機器から供給されている給湯栓(台所・洗面所・シャワーなど)からは、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使用中に使用者以外が給湯温度を変更すると、出ているお湯の温度が変わり、使用者がやけどをしたり、思わぬ事故の原因になります。

このような事故などを防ぐために、優先があるリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

優先は、[優先]「入」にしたリモコンに表示します。



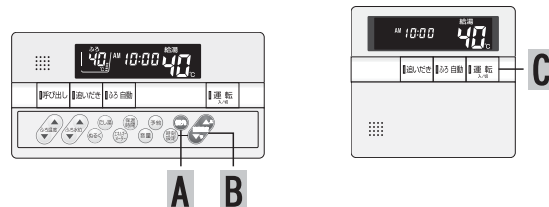
- 台所リモコンで優先がないときに給湯温度ボタンを押すと“給湯温度、浴室優先です 運転ボタンを入れ直してください”と、音声ガイドが流れます。
- 台所リモコンの[優先]「切」/「入」で優先を切り替える場合は、他所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。

お湯を使うには

浴室リモコンのイラストはふたを開けた状態です。

浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。

浴室・台所リモコンで説明します。



■浴室リモコンを優先にする

操 作	操作後の画面	説 明
A 【浴室リモコンで行う】 ●優先を押す		浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 ▶“給湯温度、浴室優先です”
操 作	操作後の画面	説 明
B 【浴室リモコンで行う】 ふたを開け ●優先を押す		浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 ▶“給湯温度、浴室優先です”

■台所(増設)リモコンを優先にする

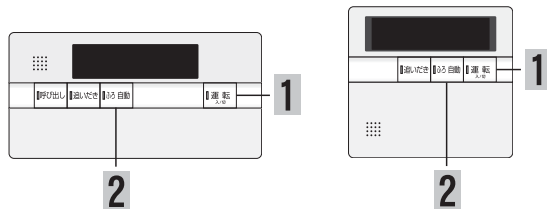
操 作	操作後の画面	説 明
C 【台所リモコンで行う】 ●運転を押す 再度 ●運転を押す		●他所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。 優先が点灯します。 ※ふろ自動や追いだきなどが運転中の場合は、運転を停止します。 停止させたくない場合は、Aの方法で優先を切り替えてください。
操 作	操作後の画面	説 明
A 【浴室リモコンで行う】 ●優先を押す		台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 ▶“給湯温度、台所優先です”



- 給湯優先切り替え時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切り替えたとき、切り替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットされます。
- 優先切り替え後の給湯温度が、50℃以上の場合には“給湯温度、〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。
- 別売の増設リモコンを設置している場合
・台所リモコンと増設リモコンは連動しています。台所リモコンの運転ボタンを「入」にすると、台所リモコンと増設リモコンに優先表示され、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

自動でおふろを沸かすには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ふろ自動運転をする

おふろを自動で沸かします。

操 作	操作後の画面	説 明
準備 浴槽の排水栓をして ふたをします		ふろ温度・ふろ水位・保温時間の 確認・変更は(→P.14～15)
1 「運転」を「入」にする		
2 「ふろ自動」を押す		<p>「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」 「お湯張り」・「保温」が点灯します。 設定水位に近くなると 「もうすぐおふろに入れます」 設定された温度に沸き上がると 「おふろが沸きました」 「お湯張り」が消灯し、「保温」が[緑]に変わります。 ※全自動タイプは、浴槽内のお湯が減ったらふろ水位までたし湯もします。 保温時間が終了すると「保温」が消灯します。</p>
おふろが沸き上がる、 保温に入ります		
保温時間内はふろ温度を 保つため、定期的に沸き 上げます		
警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。		

おふろ沸かしや保温を中止するには

「ふろ自動」を押す		ふろ自動ランプが消灯して、おふろ沸かしや保温を終了します。 トップ画面を表示します。
-----------	--	---

●給湯温度を50℃以上に設定している場合には、浴室リモコンの沸き上がりの音声ガイドが、「おふろが沸きました」から「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」に変わります。

自動でおふろを沸かすには

警告 ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

！ご注意ください

- 以下の場合には「もうすぐおふろに入れます」の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯があってふろ自動運転を行った際、現在のふろ温度が設定温度に近いとき(全自動タイプ)残り湯があってふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でおふろを沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。
■沸かし直しをするには(→下記参照)をご覧ください。
- おふろのお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、ふろ自動ボタンを押してふろ自動ランプを消灯してください。



- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃烧表示がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- 台所(増設)リモコンのふろ自動運転開始の音声は「ふろ温度〇℃です」(〇は設定したふろ温度)に続いて「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」と流れます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。
- 給湯優先(→P.28)になっている場合は、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断(待機)します。

■沸かし直しをするには

■ふろ自動運転をする(→P.12)の1から2と同じ操作で行います。

また、■追いだし運転をする(→P.18)でも行うことができます。(たし湯は行いません)

全自動タイプ

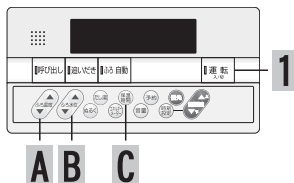
- おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位によりふろ水位と異なる場合があります。

自動タイプ

- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のおふれに注意してください。
- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。
特に残り湯がセット水位付近のときは■追いだし運転をする(→P.18)と同じ操作で行ってください。
残り湯が設定水位付近でふろ自動運転を行うとあふれるおそれがあります。
また、追いだし・たし湯中は循環口から高温の湯が出ることがありますので、ご注意ください。
- 残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ふろ温度の設定

ふろ温度を変更します。

操 作		操作後の画面		説 明	
1	「運転」を「入」にする				
A	ふたを開け 温度で調節する			「ふろ温度、41℃にセットされました」 ※設定した温度で音声ガイドが流れます。 ※省電力モード中に「」を押すと「ふろ温度、〇℃です」と音声流れます。	
ふろ温度の目安(単位:℃)					
40:工場出荷時					
33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48					
低温-----ぬるい 標準 あつい					

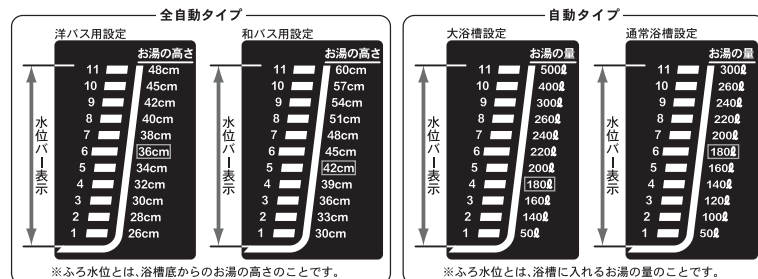
■ふろ水位の設定

ふろ水位を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切 を「入」にする		
B ふたを開け 水位 を押す		<p>「ふろ水位、5です」 水位が点滅します。</p>
で調節する		<p>「ふろ水位、6です」 ※水位につきましてはふろ水位の目安(→P.15)をご覧ください。 しばらく押し操作がないと操作を完了します。</p>
		「ふろ水位、6にセットされました」

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

ふろ水位の目安 □:工場出荷時



■保温時間の設定

保温時間を変更します。

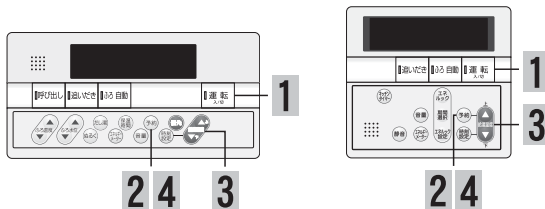
操 作	操作後の画面	説 明									
1 「運転」を「入」にする											
C 「保温時間」を押す		「保温時間、4時間です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」									
「保温時間」を押して調節する		「保温時間、5時間です」 ※保温しない場合は、「0」に設定してください。 しばらく押し操作がないと操作を完了します。									
保温時間(単位:時間) 4: 工場出荷時											
<table><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr></table>			0	1	2	3	4	5	6	7	8
0	1	2	3	4	5	6	7	8			
※「」を押すたびに、1時間ずつ保温時間が増えます。8時間に達すると0時間に戻り、再び1時間ずつ保温時間が増えます。			「保温時間、5時間にセットされました」								

！ご注意ください

- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- 浴槽の種類や施工条件によって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めめにセットするとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをおすすめします。なお、全自動タイプのふろ水位(cm)は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。
- ふろ水位の出荷時の設定は、ご使用の機器によって異なりますので、機器本体付属の取扱説明書をご確認ください。
- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ自動運転中でもふろ温度の設定を変更することができます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。

おふろが沸く時刻を予約するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■予約運転をする

おふろ沸かしの予約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
確認 予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。 ●現在時刻が合っているかを確認。(→P.7) ●予約時刻を確認。 ●ふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を確認。(→P.14～15)		
準備 浴槽の排水栓をしてふたをします		
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け「予約」を押す		“ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力してください” ●が点灯し、予約時刻が点滅します。 ※工場出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
3 “上”を押して予約時刻を設定する		予約時刻の変更をしない場合は4の操作をします。
4 “予約”を押す		“ふろ予約されました おふろの栓はしましたか” ※音声ガイドは浴室リモコンにも流れます。 予約時刻の点滅から現在時刻の点灯に戻ります。

おふろが沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約運転ごとに毎回行ってください



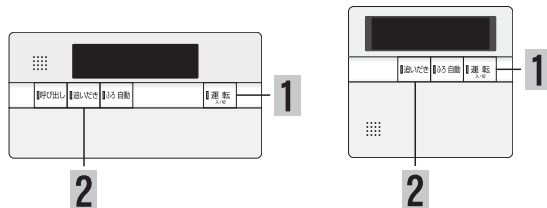
操 作	操作後の画面	説 明
5 予約した時刻におふろが沸き上がるように、ふろ自動運転が始まります		“ふろ温度〇°Cです お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか” ●が点灯して、●が点灯します。 おふろが沸き上がると “おふろが沸きました” ●が点灯し、●が[緑]に変わります。
予約を解除するには 【●が点灯している場合】 ふたを開け「予約」を押す		“ふろ予約、解除されました” ●が消えて予約が解除されます。
【おふろ沸かしが始まっている場合】 “ふろ自動”を押す		ふろ自動ランプが消えて運転を終了します。



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります。
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後に運転ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われます。
また、ふろ予約後(●が点灯中)は運転ボタン「入」/「切」に関係なく、予約ボタンを押すと予約は解除されますのでご注意ください。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。
再通電後、現在時刻を合わせてから再度予約ボタンを押してください。
- 現在時刻が「--:--」になっている場合、予約ボタンは使用できません。押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を熱くするには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■追いだき運転をする

お風呂を熱くします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 「追いだき」を押す		<p>▶“お風呂を沸かします” [追いだき]・[給湯]・[優先]を点灯し、追いだき運転を開始します。</p> <p>運転が終了すると、[追いだき]・[給湯]が消え、[優先]も消えます。</p> <p>▶“お風呂が沸きました”</p>
【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】		
浴室リモコンで操作	浴槽の湯の温度+2℃まで沸かします。 (追いだき時の最高温度:50℃) 浴槽の湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。	
台所リモコンで操作	設定したふろ温度まで沸かします。	
<p>警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。</p>		

もっとお湯を熱くしたいときには

追いだき運転終了後に、浴室リモコンで2の操作をする

▶“お風呂を沸かします”

追いだき運転を中止するには

「追いだき」を押す



トップ画面を表示します。

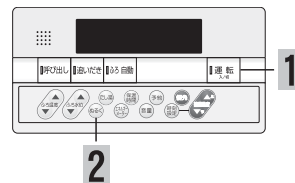
注意 ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。
●浴室リモコンで追いだきの操作を何度も繰り返すと、最高約50℃まで追いだきします。やけどにご注意ください。

お願い ●浴室リモコンの追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合はもう一度追いだきボタンを押してください。

※ ●台所リモコンで追いだきボタンを押すと、“お風呂を〇℃に沸かします”(〇℃はふろ温度)と音声ガイドが流れます。

お風呂のお湯をぬるくするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ぬるく運転をする

お風呂をぬるくします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け(ぬるく)を押す		<p>▶“水をたします” [水]を点灯し、ぬるく運転を開始します。</p> <p>約12ℓの水を入れます。</p> <p>運転が終了すると、[水]が消えます。</p>
もっとぬるくしたいときには		
ぬるく運転終了後に2の操作をする		▶“水をたします”
ぬるく運転を中止するには		
ふたを開け(ぬるく)を押す		トップ画面を表示します。

！ご注意ください

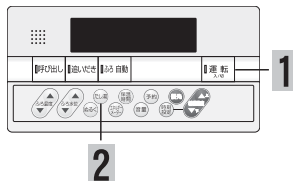
●ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。



●ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。

お風呂のお湯を増やしたいときには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■たし湯運転をする

お風呂のお湯を増やします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け(開)を押す		<p>「お湯をたします」 開、入を点灯し、たし湯運転を開始します。 ふろ温度のお湯を約24ℓ入れます。 運転が終了すると、開、入が消えます。</p>

もっとお湯を増やしたいときには

たし湯運転終了後に2の操作をする

「お湯をたします」

たし湯運転を中止するには

ふたを開け(開)を押す



トップ画面を表示します。

❗ご注意ください

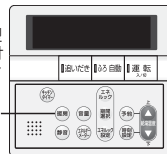
- たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると設定したふろ温度で出湯(ふろ優先)されます。このとき給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。また、たし湯を一時中断(待機)させ、給湯・シャワーを給湯温度で出湯(給湯優先)する設定もできます。(→P.28)
- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- お願い** たし湯ボタンを5秒以上押し続けると、手動配管クリーン運転を始めます。(→P.25)
誤って押し続けた場合はもう一度たし湯ボタンを押してください。
- ふろ優先(→P.28)の場合、たし湯運転中に給湯・シャワーを使用したり、給湯・シャワーの使用中にたし湯を開始すると、たし湯が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯終了時(たし湯と給湯・シャワー同時使用の時にたし湯が先に終了した場合は出湯停止時)に“給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”と音声ガイドが流れます。

暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。

138-T361型
暖房ボタン付
台所リモコン

運 転
止



138-T362型
浴室予備暖房ボタン付
台所リモコン

運 転
止



■暖房端末機器の運転/停止

暖房端末機器の「入」「切」をします。

138-T361型(暖房ボタン付台所リモコン)で操作します。

操 作	操作後の画面	説 明
運 転 暖房端末機器のバルブを開ける ふたを開け(開)を押す		<p>※「開」の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 「暖房を始めます」 暖房・入を表示します。 ※「開」が「切」の場合でも、暖房・入は表示されます。</p>
止 止 ふたを開け(開)を押し、暖房端末機器のバルブを閉じる		<p>「暖房を終わります」 暖房が消えます。</p>

■浴室予備暖房の運転/停止

浴室暖房乾燥機の暖房運転の「入」「切」をします。

138-T362型(浴室予備暖房ボタン付台所リモコン)で操作します。

操 作	操作後の画面	説 明
運 転 ふたを開け(開)を押す		<p>※「開」の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 「浴室暖房を始めます」 浴室暖房・入を表示します。 ※「開」が「切」の場合でも、浴室暖房・入は表示されます。</p>
止 止 ふたを開け(開)を押す		<p>「浴室暖房を終わります」 浴室暖房が消えます。</p>

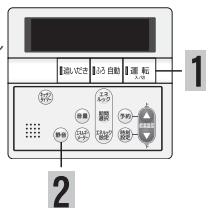


- リモコンの運転ボタンの「入」「切」に関係なく暖房運転ができます。
- 暖房・浴室予備暖房運転中のリモコンの「開」は、リモコンの運転ボタン「入」「切」に関係なく、暖房端末機器の運転状態により点灯および消灯をします。
- 暖房端末機器に運転スイッチがない場合や信号を接続していない場合は、暖房ボタン付の台所リモコンをご使用ください。
- 浴室暖房乾燥機に付属のリモコンで暖房(浴室予備暖房)運転を行っているときに「開」を押すと、浴室暖房乾燥機の運転が止まります。
- また、暖房以外の運転を行っているときに「開」を押すと暖房(浴室予備暖房)運転に切り替わります。
- 暖房端末機器の運転方法・温度調節の方法については、暖房端末機器の取扱説明書をご覧ください。

暖房静音について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。

138-T360型
暖房ボタン無し
台所リモコン



■暖房静音の設定

暖房能力を低下させ、暖房運転音を通常より静かにします。

操 作	操作後の画面	説 明
設定 ふたを開け 静音 を押す		※ 静音 の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ≡「暖房静音セットされました」 静音を表示します。 ※運転ボタンが「切」の場合でも 静音 は表示されます。

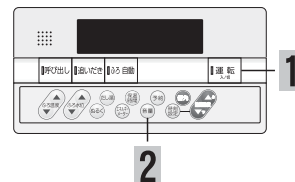
■暖房静音の解除

操 作	操作後の画面	説 明
解除 ふたを開け 静音 を押す		※ 静音 の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 静音が消えます。 ≡「暖房静音解除されました」

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
 ●リモコンの**運転**ボタンを「切」にしても設定は解除されません。
 ●暖房静音運転中に追っだき運転やふろ自動運転を行うと、暖房運転音が静かにならない場合がありますが異常ではありません。

省電力機能について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■省電力の解除

リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		省電力 を表示しています。
2 ふたを開け 音量 を5秒以上押す		省電力 が消えます。 ≡「省電力、解除されました」

■省電力の設定

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		省電力 が消えています。
2 ふたを開け 音量 を5秒以上押す		省電力 を表示します。 ≡「省電力、セットされました」 5分以上リモコン操作がない場合、画面表示が消えます。(省電力待機中)

省電力待機中に画面を表示させるには

各ボタンを押すと表示します

①ご注意ください

右図のボタンは、押すと画面が表示されると同時に、動作を開始します。

呼び出し 追っだき みる自動

リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

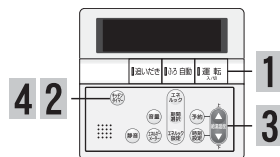
- お湯を使用しているとき
- 給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ふろ自動運転中(保温を含む)

●省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示させて給湯温度を確認してからご使用ください。

- 省電力は**運転**ボタンの「入」「切」では解除できません。
- 省電力待機中は、運転ランプが少し暗くなります。
- 台所・増設リモコンの省電力待機中に、浴室リモコンの呼び出しボタンが押されたときは、台所・増設リモコンは画面の表示をしないまま“おふろで呼んでいます”と音声のみが流れます。

知っているると便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所・増設リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■キッチンタイマーを使用する 30秒～60分までのタイマーを利用できます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする	AM 10:00 給湯 優先 40℃ 省電力	
2 ふたを開け ふたを開け を押す	0000	上下ボタンで入力してください
3 タイマー でタイマー時間を合わせる	0300	キッチンタイマーは30秒単位で最大60分まで設定できます。
4 スタート を押す	0259 給湯 優先 40℃ 省電力	カウントダウンを始めます。 ※カウントダウンは1秒刻みで表示します。 終了するとチャイムでお知らせします。

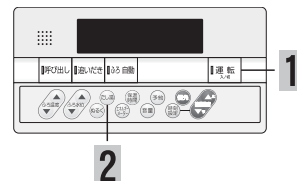
キッチンタイマーを中止するには

ふたを開け ふたを開け を押す	トップ画面を表示します。
------------------------	--------------

●タイマー時間を合わせた後、**スタート**を押さずに5秒経過すると、チャイムが鳴りカウントダウンを始めます。

知っているると便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■手動配管クリーンをする

追いだし配管内の残り湯をきれいなお湯で流し出します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする	40℃ AM 10:00 給湯 優先 省電力	
2 ふたを開け5秒以上 配管クリーン を押す 手動配管クリーンを開始します	40℃ AM 10:00 給湯 優先 配管クリーン 省電力	“配管クリーンを始めます” クリーンが点滅します。 6ℓのお湯(ふる温度)を流し、自動停止します。
手動配管クリーンを中止するには ふたを開け ふたを開け を押す		“配管クリーンを終わります” トップ画面を表示します。



●給湯優先(→P.28)になっている場合は、手動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンを待機します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。






知っている便利な機能

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
リモコンの操作はありません。



■自動配管クリーンをする

全自動タイプの機器はふろ自動運転終了後の排水時に自動で行います。

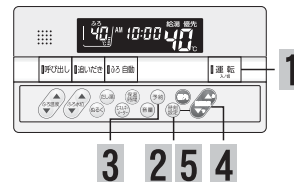
操 作	説 明
条件 1. ふろ自動運転終了後、残り湯が循環口より上にあること 2. 排水中に給湯などを使用していないこと	※リモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく機能します。
1 おふろの栓を抜きます 残り湯の水位が循環口より低くなると、自動配管クリーンが始まります 	※浴槽の水(お湯)を排水するときは、必ず「  」の消灯を確認してください。点灯している場合は「  」を押します。 6ℓのお湯(または水)を流し、自動停止します。
「  」が「入」の場合は、右図の画面が表示されます 	



- 自動配管クリーンはリモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく機能します。ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など一時的に通電が止まった場合は機能しません。
- リモコンの運転ボタン「入」の時にはふろ温度のお湯で、「切」の時には水で流し出します。
- 自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、動作を終了します。
- ふろ自動運転終了後、お湯の汲み出しなどで浴槽の水位が循環口より低くなってしまった場合にも、自動配管クリーンの機能がはたらきます。
- 自動配管クリーンを作動させない設定にすることもできます。(→P. 27)












機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■自動配管クリーンをしない

自動配管クリーン機能を動作しないようにします。(全自動タイプのみ)

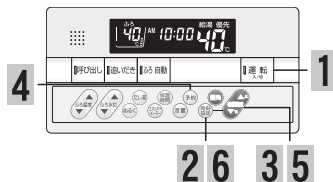
操 作	操作後の画面	説 明
1 「  」を「切」にする		
2 ふたを開け2秒以上「  」を押す		8 が点滅します
3 「  」を押す		8 へ点滅が変わります
4 「  」を押して「 1 」を選択する		8 →自動配管クリーンをする(工場出荷時) 1 →自動配管クリーンをしない
5 「  」を押す		 “セットされました”



- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■給湯優先に変更する

お湯張りやたし湯中でも給湯・シャワーを給湯温度で使用できるようにします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 1 運転 入/切 を「切」にする		
2 ふたを開け2秒以上 (待機設定) を押す		※自動タイプの機器では2の画面表示にはなりません。4の画面表示になります。
3 上を押して 2 を選択する		2 が点滅します
4 予約を押す		4 へ点滅が変わります
5 上を押して 1 を選択する		4 → ふろ優先 1 → 給湯優先
6 (待機設定) を押す		🔊 “セットされました”

ふろ優先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯の同時使用が可能です。給湯・シャワーは設定したふろ温度で出湯します。
給湯優先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯を使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時的に中断(待機)します。給湯・シャワーは給湯温度で出湯します。

- ☎ ●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●機器によっては、給湯優先で出荷されている場合があります。機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

エネルギー

エネルギーとは

エネルギーとは、本体機器で使用したガス・お湯(水道)とご家庭で使用した電気の目安使用量や目安使用金額・目安のCO₂(二酸化炭素)排出量を表示するとともに、目標に対する達成状況を表示することでエネルギーの消費を身近に感じることのできる機能です。

※電気の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

□こんな表示ができます□

エネルギーの目安使用量やCO₂の排出量を確認できます(→P.32)



※ガス・湯・電気の目安の使用量をそれぞれ日・月・年単位で確認することができます。

※ガス・湯・電気を合わせたCO₂排出量を日・月・年単位で確認することができます。

エネルギーの瞬時目安使用量が確認できます(→P.31)



□達成状況を確認できます□

エネルギーの達成状況をメイン画面に表示できます(→P.35)

※ガス・湯・電気・CO₂いずれかの達成状況を台所リモコンのメイン画面に表示することができます。



※達成状況に応じて4種類のイラストで表示します。



☆単価や目標金額を設定すると☆

エネルギーの目安使用料金が確認できます(→P.32)



目標の設定で省エネ意識を高めます



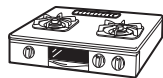
※ガス・湯・電気の目安の使用料金と達成状況をそれぞれ日・月・年単位で確認することができます。

エネルギーとは

□表示される数値について□

エネルギーで表示されるガス・水道の数値は本体機器で使用した目安の使用量です。電気の数値は家庭全体で使用した目安の電力使用量です。お手元に届くガス・水道・電気の検計量とは異なります。

ガス・水道の使用量は本体機器内を通った分が表示されます。機器を通らずに使用したガス・水道は使用量の中には含まれません。例えば次のような製品の使用分は含まれません。



ガスコンロ



トイレ



ガスファンヒーター

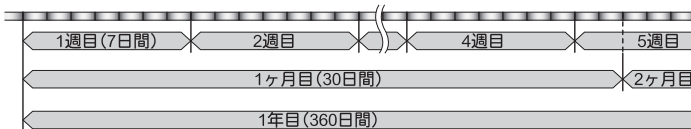
エネルギーで表示される各料金には基本使用料などは含まれません。

ご家庭で支払われる使用料金は、リモコンに表示される金額で請求されることはありません。各メーターの使用量に応じて請求されます。

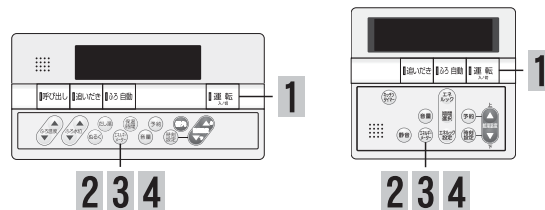
※電力の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

☆日にちは経過日数で管理します☆

初めて電源を入れた日または経過日数をリセット後の午前0時から計測を始めます。



リモコンのイラストはふたを開けた状態です。浴室・台所リモコンで操作ができます。浴室リモコンで説明します。



■エネルギーメーターを表示する 現在使用中のエネルギー使用量を画面に表示します。

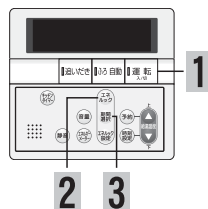
操 作	操作後の画面	説 明
1 運転入/切		
2 ふたを開け(はたき)を押す		ガスの使用量を表示します。
3 (はたき)を押す		お湯の使用量を表示します。
4 (はたき)を押す		電気の使用量を表示します。 ※電気の使用量を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
5 (はたき)を押す		現在時刻表示に戻ります。



- エネルギーメーター表示は金額表示されません。
- エネルギーメーターを表示したまま省電力モードに入ったり、運転ボタンを「切」にすると、次回画面を表示するときは、現在時刻表示になります。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■エネルギーックを見る

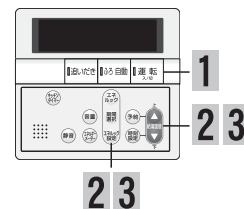
エネルギーの使用量を日・月・年で確認できます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 【エネルギー別の使用量を見る】 ふたを開け(エネルギー)を押す	<div> 【使用量表示】 </div> <div> 【使用金額表示】 </div>	<p>今日のガスの使用量を表示します。</p> <p>■料金単価・目標を設定する(→P.33)で単価を設定している場合は使用量と使用金額を交互に表示します。</p> <p>※電気の使用量を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。</p>
3 【期間別の使用量を見る】 (期間)を押す (期間)を押すと前日→今月→前月→今年→前年→今日→前日→…と期間が変わります。 【期間別の目標を見る】 (目標)を押す	<div> 【使用量表示】 </div> <div> 【目標量表示】 </div> <div> 【目標金額表示】 </div>	<p>前日のガスの使用量を表示します。</p> <p>(目標)を押し続けている間、表示します。</p> <p>■料金単価・目標を設定する(→P.33)で単価と目標を設定している場合は目標量と目標金額を交互に表示します。</p>

- 現在時刻を設定していない場合は、(設定)を押すと“ビッピッピ”と警告音が鳴り、利用できません。
- 単価を設定していない場合は、量(m³・kWh)で表示します。
- 目標を設定していない場合は、【期間別の目標を見る】ことはできません。(目標)を押すと“ビッピッピ”と警告音が鳴ります。
- 目標を設定している場合はエネルギーック画面に達成度のイラスト(→P.36)を表示します。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■料金単価・目標を設定する

エネルギーの使用量と目標を金額や量で設定します。

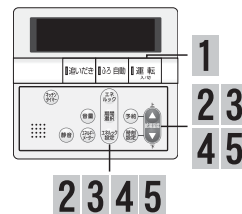
操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け(エネルギー)を押す で設定する		<p>上下ボタンで入力してください”</p> <p>Auto→目標自動更新する(工場出荷時)</p> <p>OFF→目標自動更新しない</p>
3 (目標)を押す で設定する		<p>「ガスの料金単価を上下ボタンで入力してください”</p> <p>※湯(水道)・電気も同様の操作で設定します。</p> <p>※電気の設定をするには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。</p>
<p>※設定範囲は以下の通りです。</p> <p>単価……………0～999円/m³, kWh(1円単位)</p> <p>目標(金額)……100～99900円(100円単位)</p> <p>10.00万円～99.99万円(100円単位)</p> <p>目標(量)………0～9999m³, kWh</p>		<p>【Auto】(目標自動更新する)を選択した場合】</p> <p>(目標)を押す度にガス料金単価→湯料金単価→電気料金単価→トップ画面を表示します。</p>
<p>○目標とするデータは前年同月(12ヶ月前)のデータが適用されます。</p> <p>前年同月(12ヶ月前)のデータがない場合は前月データが適用されます。</p> <p>新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われた場合は、1週間経過するまで、目標を表示しません。1週間経過後は1週間のデータを1ヶ月に換算し、目標として設定します。</p> <p>○単価を設定するとエネルギーック(→P.32)を金額で表示します。</p> <p>0円で設定するとエネルギーック(→P.32)を量で表示します。</p>		<p>※Autoでは目標の設定・変更をすることができません。</p>

便利な使い方

操 作	操作後の画面	説 明
【0.0月(目標自動更新しない)を選択した場合】 <p>を押す度にガス料金単価→ガス料金目標→湯料金単価→湯料金目標→電気料金単価→電気料金目標→トップ画面を表示します。</p>		
【料金単価を入力した場合】 		<p>※0.0で料金単価を0円で設定した場合は、料金ではなく量で目標を設定します。</p>
【料金単価を入力しない(0円)の場合】 		<p>「ガス」の1ヶ月の料金目標を上下ボタンで入力してください” 1ヶ月の使用量の目標を金額で設定します。</p> <p>「上下ボタンで入力してください” 1ヶ月の使用量の目標を量で設定します。</p>
<p>○単価を0円で設定した場合は、目標を量で設定します。 ○目標を量で設定した後で単価を設定すると、目標の量を金額に換算して表示します。 ○単価および目標金額が設定されているときに単価が0円に設定されたら、変更前の単価で目標金額を量に換算して表示します。</p>		

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●電力測定ユニットを設置していない場合は、電気料金単価・電気料金目標の設定画面を表示しません。
●ガス・水道・電気料金は[使用量のお知らせ]などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は各事業者にお問い合わせください)

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。

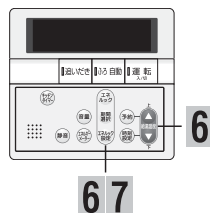


■CO₂排出係数と達成度表示を設定する

CO₂の排出係数と達成度を表示する項目を設定します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け を2秒以上押す で数値を入力する		<p>「ガス」のCO₂排出係数を上下ボタンで入力してください” ※CO₂排出係数の設定範囲は0.00～9.99kgです。0.01単位で設定できます。</p>
3 を押す で数値を入力する		<p>「水道」のCO₂排出係数を上下ボタンで入力してください”</p>
4 を押す で数値を入力する		<p>「電気」のCO₂排出係数を上下ボタンで入力してください” ※電気の設定をするには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。</p>
5 を押す で項目を選ぶ	<p>→ガス→湯→電気→CO₂→表示なし</p>	<p>「達成度を表示する項目を上下ボタンで入力してください” ※工場出荷時の達成度表示はガスになっています。</p>

次ページへ



操 作	操作後の画面	説 明
6 を押す で選択する	 	≡「上下ボタンで入力してください」 トップ画面に表示しているエネルギーの達成度が、100%を超えたら警告音を鳴らす設定をします。 0n →警告音を鳴らす(工場出荷時) OFF →警告音を鳴らさない
7 を押す		

メモ ●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

□CO₂排出係数について

CO₂の排出量を求めるには、ガス・水道・電気それぞれの使用量に「排出係数」をかけて求めます。工場出荷時の排出係数の初期値は以下の出典によるものです。

- ・都市ガス 2.29kg-CO₂/Nm³
出典/ 地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条
- ・プロパンガス 6.01kg-CO₂/Nm³
出典/ 地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条
- ・水道 0.36kg-CO₂/m³
出典/ 環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成18年6月更新)
- ・電気 0.69kg-CO₂/kWh(火力電源係数)
出典/ 中央環境審議会地球環境部会 目標達成シナリオ小委員会中間とりまとめ(平成13年)

□達成度のイラストについて

達成状況のイラスト表示は、設定した目標(量・金額)に対して現在の実績が多いか少ないかその割合によって、4種類のイラストで表示されます。

※【目標自動更新する】(→P.33)を選択した場合、エネルギーック計測開始1週間まではイラスト表示を行いません。また、【目標自動更新しない】(→P.34)を選択した場合、料金単価と料金目標が設定されていないと、達成状況のイラストは表示されません。

【例】今日現在の達成状況

84円(現在)÷120円(目標)=0.7(70%)

※70%の達成度となるので、“90%以下”のイラストが表示されます。



90%以下



91～100%以下

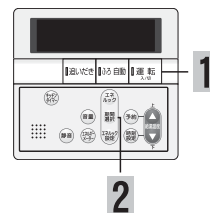


101～110%以下



111%以上

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



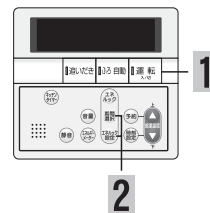
■日数の初期化をする

経過日数をリセットします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け3秒以上 を押す		≡「日数、初期化されました」

メモ ●日数の初期化を行うと、翌AM0:00から計測が開始されます。

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■データの初期化をする

料金設定を含めたエネルギーックのすべてのデータを初期化します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け3秒以上 と を同時に押す		≡「データ、初期化されました」

メモ ●料金設定を含むすべてのエネルギーックデータを初期化します。初期化したデータは元に戻すことはできません。

点検のポイント・お手入れのしかた

機器本体付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」の項をご覧ください。

点検のポイント

●月1回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ

●汚れは、水に濡らしたやわらかい布をかたく絞って、軽く拭き取ってください。



警告

●リモコンを分解したりしない。



●ご注意ください

- お手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)を使用しないでください。リモコン本体が変色や変形することがあります。
- 台所・増設リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

故障かな?と思ったら

機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」の項も併せてご覧ください。

こんなとき

音声が出ない

音量が無音声や無音になっていませんか?

音量が小さい

音量の調整は適切ですか?

音声がこもる

スピーカーに水(湯)がかかっていませんか?

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください

現象

故障ではありません

画面にが表示している

凍結予防のためポンプが作動しているとき、画面に表示します。

□アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、運転ランプの点滅とアラーム番号でお知らせします。アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
※アラーム番号の内容は機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

【浴室リモコン】

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出ることがあります。ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



【台所/増設リモコン】

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。



リセット操作 運転ボタンを一度「切」にし、5秒以上経過してから、運転ボタンを「入」にする。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(→P.38)および機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

保証について

●リモコンの保証は、給湯暖房機付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりますが、リモコンも含まれます。

その他

●給湯暖房機付属の取扱説明書の「アフターサービスについて」も併せてお読みください。

浴室リモコン取扱説明書

大阪ガス

型番	セット内容
138-T365型	浴室単体設置用リモコン

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。その際、リモコンの型式名をご覧のうえ、お知らせください。

機器本体の取扱説明書も併せてお読みください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX) 参照ページを示しています。

▶“XXXX” リモコンから流れる音声(例)を示しています。

必ずお守りください(安全上の注意)

警告

リモコンの取付け工事

- リモコンの取付け工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、正しく設置する。ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

よくし

安全に正しくお使いいただくために……	1
必ずお守りください……	1
各部の名称とはたらき……	2
ご利用前の準備……	3
機器の準備……	3
現在時刻を合わせる……	4
音量を変更するには……	5
音量を変更する……	5

お湯を使うには……	6
お湯を使用する……	6
自動でおふろを沸かすには……	8
ふろ自動運転をする……	8
沸かし直しをするには……	9
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには……	10
ふろ温度の設定……	10
ふろ水位の設定……	10
保温時間の設定……	11
おふろが沸く時刻を予約するには……	12
予約運転をする……	12
おふろのお湯を熱くするには……	14
追いつき運転をする……	14
おふろのお湯をぬるくするには……	15
ぬるく運転をする……	15
おふろのお湯を増やしたいときには……	16
たし湯運転をする……	16

省電力機能について……	17
省電力の解除……	17
省電力の設定……	17
知っているとし便利な機能……	18
手動配管クリーンをする……	18
自動配管クリーンをする……	19
機能の設定を変更する……	20
自動配管クリーンをしない……	20
給湯優先に変更する……	21
エネルギー……	22
エネルギーメーターを表示する……	22
点検のポイント・お手入れのしかた……	23
故障かな?と思ったら……	23
アフターサービスについて……	24

ご利用の前に

お湯

基本の使い方

便利な使い方

お願い

リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカー部に水がかかると音声小さくなる場合があります。
- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。
- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。

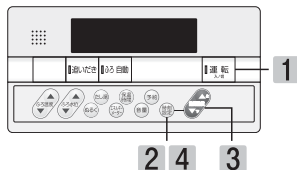


禁止

分解禁止

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



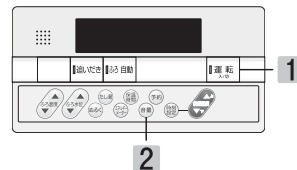
■現在時刻を合わせる

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		「現在時刻をセットしてください」
2 ふたを開け 時刻設定 を押す		「現在時刻です 上下ボタンで入力してください」
3 時刻設定 で時刻を合わせる		
4 時刻設定 を押す		「セットされました」 ※ 時刻設定 を押さなくても、しばらく押し操作がないと設定を完了します。

- ※** ●電源投入直後や停電からの再通電時は、リモコンの画面上に**4**が表示されます。表示が消えるまで、約40秒程度かかります。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待ってから**運転**ボタンを「入」にしてください。
- 出荷時の時刻表示は「-:-」になっています。停電などで通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、通電後時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、**運転**ボタンを「入」にするたびに「**現在時刻をセットしてください**」と音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には「**給湯温度○℃です 熱い温度にセットされました 注意してください**」の音声ガイドが流れます。
- 設定時にはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 設定時に上下ボタンを押さないまましばらくたつと完了となりますが音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は、**運転**ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。

音量を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■音量を変更する

リモコン別に音量を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
ふたを開け 音量 を押す		「音量2です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」 音量が点滅します。
音量 を押して音量を調節する		「音量1です」 「 音量 」を押す度に以下のように音量が変わります。
		「2 → 1 → 0 → -」
		しばらく 音量 の押し操作がないと設定を完了します。
		「音量1にセットされました」

音量の目安

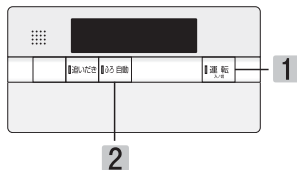
2 : 工場出荷時

音 量	音 声 の 大 き さ	ボ タ ン	警 告 音 声	音 声 ガ イ ド
3	大	大	大	音量3です 音量3にセットされました
2	中	中	中	音量2です 音量2にセットされました
1	小	小	中	音量1です 音量1にセットされました
0	無音声	小	中	音声を消します (音声ガイドはありません)
-	無音声	無音	中	音を消します (音声ガイドはありません)

- ※** ●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 音量を**0**・**-**に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声は音量「中」で流れます。

自動でおふろを沸かすには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。



■ふろ自動運転をする

おふろを自動で沸かします。

	操 作	操作後の画面	説 明
準備	浴槽の排水栓をしてふたをします		ふろ温度・ふろ水位・保温時間の確認・変更は(→P.10～11)ふろ水位は機器のタイプ(全自動・自動)により異なりますので、機器本体付属の取扱説明書で機器のタイプをご確認ください。
	1 「運転」を「入」にする		
2	「ふろ自動」を押す		<p>「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」</p> <p>設定水位に近くなると「もうすぐおふろに入れます」</p> <p>設定された温度に沸き上がると「おふろが沸きました」</p> <p>「開」が点灯し、「閉」が[緑]に変わります。</p> <p>※全自動タイプは、浴槽内のお湯が減ったらふろ水位までたし湯もします。</p> <p>保温時間が終了すると「閉」が点灯します。</p>
	おふろが沸き上がると、保温に入ります		
	保温時間内はふろ温度を保つため、定期的に沸き上げます		
	<p>警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。</p>		

おふろ沸かしや保温を中止するには

	「ふろ自動」を押す		ふろ自動ランプが消灯して、おふろ沸かしや保温を終了します。トップ画面を表示します。
--	-----------	--	---

●給湯温度を50℃以上に設定している場合には、沸き上がりの音声ガイドが、「おふろが沸きました」から「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」に変わります。

自動でおふろを沸かすには

警告 ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

！ご注意ください

- 以下の場合には“もうすぐおふろに入れます”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯の温度とふろ設定温度が近い(または高い)ときにふろ自動運転を行ったとき。(全自動タイプ)残り湯があってもふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でおふろを沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。
- 沸かし直しをするには**(→下記参照)をご覧ください。再度おふろを沸かし直してください。
- おふろのお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、ふろ自動ボタンを押してふろ自動ランプを消灯してください。



- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃烧表示がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。
- 給湯優先(→P.21)になっている場合は、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断(待機)します。

■沸かし直しをするには

■ふろ自動運転をする(→P.8)の1から2と同じ操作で行います。

また、■追いだき運転をする(→P.14)でも行うことができます。(たし湯は行いません)

全自動タイプ

- おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位により設定したふろ水位と異なる場合があります。

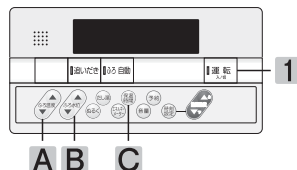
自動タイプ

- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。
- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。特に残り湯が設定したふろ水位付近のときは■追いだき運転をする(→P.14)と同じ操作で行ってください。残り湯が設定したふろ水位付近でふろ自動運転を行うとあふれるおそれがあります。また、追いだき・たし湯中は循環口から高温の湯が出ることがありますので、ご注意ください。
- 残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。



ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■ふろ温度の設定

ふろ温度を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明									
1 「運転」 を「入」にする											
A ふたを開け で調節する		<p>「ふろ温度、41°Cにセットされました」</p> <p>※設定した温度で音声ガイドが流れます。</p> <p>※省電力モード中に「」を押すと「ふろ温度、〇°Cです」と音声流れます。</p>									
<p>ふろ温度の目安(単位:°C)</p> <table border="1"> <tr> <td>33 34 35 36 37 38 39</td> <td>40 41 42</td> <td>43 44 45 46 47 48</td> </tr> <tr> <td>低温</td> <td>ぬるい</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>あつい</td> </tr> </table> <p>40:工場出荷時</p>			33 34 35 36 37 38 39	40 41 42	43 44 45 46 47 48	低温	ぬるい	標準			あつい
33 34 35 36 37 38 39	40 41 42	43 44 45 46 47 48									
低温	ぬるい	標準									
		あつい									

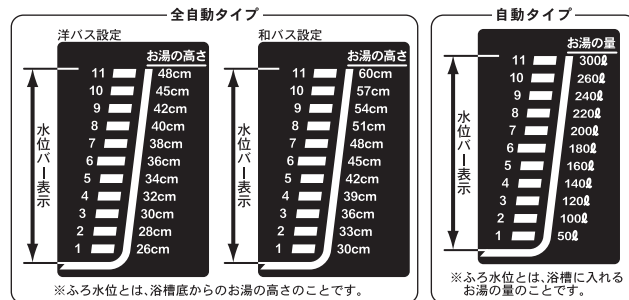
■ふろ水位の設定

ふろ水位を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
B ふたを開け で調節する		<p>「ふろ水位、6です」</p> <p>水位が点滅します。</p>
B で調節する		<p>「ふろ水位、5です」</p> <p>※水位については、ふろ水位の目安(→P.11)をご覧ください。</p> <p>しばらく押し操作がないと操作を完了します。</p> <p>「ふろ水位、6にセットされました」</p>

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

ふろ水位の目安 □:工場出荷時



■保温時間の設定

保温時間を変更します。

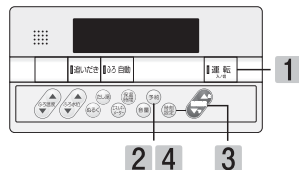
操 作		操作後の画面	説 明									
1	「運転」を「入」にする											
C	「保温」を押す		▶「保温時間、4時間です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」									
	「保温」を押して調節する		▶「保温時間、5時間です」 ※保温しない場合は、「0」に設定してください。 しばらく押し操作がないと操作を完了します。									
保温時間(単位:時間)												
<table border="1"><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr></table>				0	1	2	3	4	5	6	7	8
0	1	2	3	4	5	6	7	8				
※「」を押すたびに、1時間ずつ保温時間が増えます。8時間に達すると0時間に戻り、再び1時間ずつ保温時間が増えます。												

！ご注意ください

- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- 浴槽の種類や施工条件によって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めには設定するとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをおすすめします。なお、全自動タイプのふろ水位(cm)は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。
- 全自動タイプのふろ水位は、通常洋バス設定で出荷されています。洋バス設定と和バス設定を変更する場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ自動運転中でもふろ温度の設定を変更することができます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。

おふろが沸く時刻を予約するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■予約運転をする

おふろ沸かしの予約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
確認	予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。 ●現在時刻が合っているかを確認。(→P.4) ●予約時刻を確認。 ●ふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を確認。(→P.10～11)	
準備	浴槽の排水栓をして ふたをします 	
1	「 運転 」を「入」にする 	
2	ふたを開け「 予約 」を押す 	「ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力してください」 ●が点灯し、予約時刻が点滅します。 ※工場出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
3	「 予約時刻 」を押して予約時刻を設定する 	予約時刻の変更をしない場合は2の操作をします。
4	「 予約 」を押す 	「ふろ予約されました おふろの栓はしましたか」 トップ画面に予約時刻を表示し、現在時刻の表示に戻ります。

おふろが沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約運転ごとに毎回行ってください



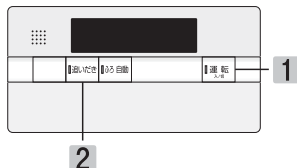
操 作	操作後の画面	説 明
5	予約した時刻におふろが沸き上がるように、ふろ自動運転が始まります 	「ふろ温度〇℃です お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」 ●が点灯して、●[橙]・▲が点灯します。 おふろが沸き上がると 「おふろが沸きました」 ●・▲が点灯し、●[橙]が[緑]に変わります。
予約を解除するには		
【●が点灯している場合】 ふたを開け「 予約 」を押す 		「ふろ予約、解除されました」 ●が消えて予約が解除されます。
【おふろ沸かしが始まっている場合】 「 ふろ自動 」を押す		ふろ自動ランプが消えて運転を終了します。



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります。
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後に運転ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われます。また、ふろ予約後(●点灯中)は運転ボタン「入」「切」に関係なく、予約ボタンを押すと予約は解除されますのでご注意ください。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。再通電後、現在時刻を合わせてから再度予約ボタンを押してください。
- 現在時刻が「--:--」になっている場合、予約ボタンは使用できません。押すと「ピーピーピー」と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を熱くするには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。



■追いだき運転をする

お風呂を熱くします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 追いだき運転を「入」にする		
2 追いだきを押す		<p>「お風呂を沸かします」 追いだき・運転・給湯を点灯し、追いだき運転を開始します。</p> <p>【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】 浴槽の湯の温度+2℃まで沸かします。 (追いだき時の最高温度: 50℃) 浴槽の湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。</p> <p>運転が終了すると、追いだき・給湯が消え、運転も消えます。</p> <p>「お風呂が沸きました」</p>
<p>警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。</p>		

もっとお湯を熱くしたいときには

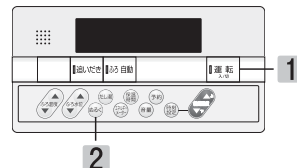
追いだき運転終了後に、2の操作をする	「お風呂を沸かします」
追いだきを押す	トップ画面を表示します。

- 注意** ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。
●追いだきの操作を何度も繰り返すと、最高約50℃まで追いだきます。やけどにご注意ください。

- お願い** ●追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合はもう一度追いだきボタンを押してください。

お風呂のお湯をぬるくするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■ぬるく運転をする

お風呂をぬるくします。

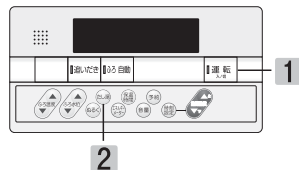
操 作	操作後の画面	説 明
1 ぬるく運転を「入」にする		
2 ふたを開けぬるくを押す		<p>「水をたします」 水を点灯し、ぬるく運転を開始します。 約12ℓの水を入れます。 運転が終了すると、水が消えます。</p>
<p>もっとぬるくしたいときには</p> <p>ぬるく運転終了後に2の操作をする</p> <p>「水をたします」</p>		
<p>ぬるく運転を中止するには</p> <p>ふたを開けぬるくを押す</p> <p>トップ画面を表示します。</p>		

！ご注意ください

- ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。
- ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。
- 給湯・シャワーの使用中は、ぬるくボタンを使用できません。押すと「ビッピッピッ」と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を増やしたいときには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■たし湯運転をする

お風呂のお湯を増やします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け(音)を押す		<p>「お湯をたします」 ・を点灯し、たし湯運転を開始します。 ふる温度のお湯を約24ℓ入れます。 運転が終了すると、・が消えます。</p>

もっとお湯を増やしたいときには

たし湯運転終了後に2の操作をする

「お湯をたします」

たし湯運転を中止するには

ふたを開け(音)を押す



トップ画面を表示します。

❗ご注意ください

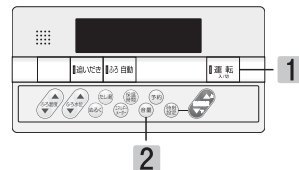
- たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると設定したふる温度で出湯(ふる優先)されます。このとき給湯温度の表示は変わりません。設定したふる温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。また、たし湯を一時中断(待機)させ、給湯・シャワーを給湯温度で出湯(給湯優先)する設定もできます。(→P.21)
- 夏期など水温が高い場合、ふる温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- ふたの優先(→P.21)の場合、たし湯運転中に給湯・シャワーを使用したり、給湯・シャワーの使用中にたし湯を開始すると、たし湯が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふる温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯終了時(たし湯と給湯・シャワー同時使用の時にたし湯が先に終了した場合は出湯停止時)に“給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”と音声ガイドが流れます。

お願い



省電力機能について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■省電力の解除

リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		省電力を表示しています。
2 ふたを開け(音)を5秒以上押す		<p>省電力が消えます。 「省電力、解除されました」</p>

■省電力の設定

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		省電力が消えています。
2 ふたを開け(音)を5秒以上押す		<p>省電力を表示します。 「省電力、セットされました」 5分以上リモコン操作がない場合、画面表示が消えます。(省電力待機中)</p>

省電力待機中に画面を表示させるには

各ボタンを押すと表示します

❗ご注意ください

右図のボタンは、押すと画面が表示されると同時に、動作を開始します。



リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

- ・お湯を使用しているとき
- ・給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ・ふる自動運転中(保温/ふる予約を含む)

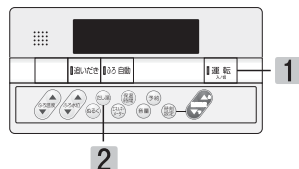
お願い



- 省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示させて給湯温度を確認してからご使用ください。
- 省電力は運転ボタンの「入」「切」では解除できません。
- 省電力待機中は、運転ランプが少し暗くなります。

知っているると便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■手動配管クリーンをする

追いだき配管内の残り湯をきれいなお湯で流し出します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け5秒以上「たし湯」を押す 手動配管クリーンを開始します		「配管クリーンを始めます」 クリーンが点滅します。 6ℓのお湯(ふろ温度)を流し、自動停止します。
手動配管クリーンを中止するには		
ふたを開け「たし湯」を押す		「配管クリーンを終わります」 トップ画面を表示します。

●給湯優先(→P.21)になっている場合は、手動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンを待機します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。

知っているると便利な機能

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
リモコンの操作はありません。



■自動配管クリーンをする

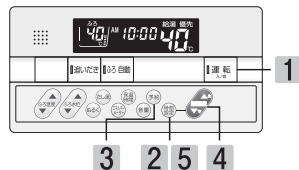
全自動タイプの機器はふろ自動運転終了後の排水時に自動で行います。

操 作	説 明
条件	1. ふろ自動運転終了後、残り湯が循環口より上にあること 2. 排水中に給湯などを使用していないこと
1 おふろの栓を抜きます 残り湯の水位が循環口より低くなると、自動配管クリーンが始まります	※リモコンの運転ボタン「入」「切」に関係なく機能します。 ※浴槽の水(お湯)を排水するときは、必ず「たし湯」の消灯を確認してください。点灯している場合は「たし湯」を押します。 6ℓのお湯(または水)を流し、自動停止します。
「運転」が「入」の場合は、右図の画面が表示されます	

●自動配管クリーンはリモコンの運転ボタン「入」「切」に関係なく機能します。
ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など一時的に通電が止まった場合は機能しません。
●リモコンの運転ボタン「入」の時にはふろ温度のお湯で、「切」の時には水で流し出します。
●自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、動作を終了します。
●ふろ自動運転終了後、お湯の汲み出しなどで浴槽の水位が循環口より低くなってしまった場合にも、自動配管クリーンの機能がはたらきます。
●自動配管クリーンを作動させない設定にすることもできます。(→P.20)

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



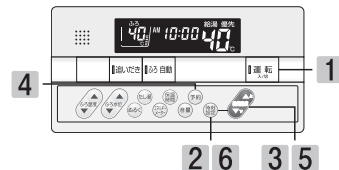
■自動配管クリーンをしない 自動配管クリーン機能を動作しないようにします。(全自動タイプのみ)

操 作	操作後の画面	説 明
1 1 運転 入/切 を「切」にする		
2 ふたを開け2秒以上 (時刻設定) を押す		1 が点滅します
3 (予約) を押す		2 へ点滅が変わります
4 (給湯温度) を押して 1 を選択する		2 → 自動配管クリーンをする (工場出荷時) 1 → 自動配管クリーンをしない
5 (時刻設定) を押す		「セットされました」

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■給湯優先に変更する お湯張りやたし湯中でも給湯・シャワーを給湯温度で使用できるようにします。

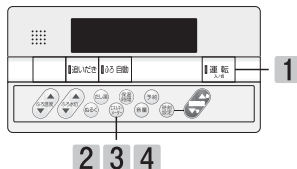
操 作	操作後の画面	説 明
1 1 運転 入/切 を「切」にする		
2 ふたを開け2秒以上 (時刻設定) を押す		※自動タイプの機器では2の画面表示にはなりません。4の画面表示になります。
3 (給湯温度) を押して 2 を選択する		2 が点滅します
4 (予約) を押す		2 へ点滅が変わります
5 (給湯温度) を押して 1 を選択する		2 → ふろ優先 1 → 給湯優先
6 (時刻設定) を押す		「セットされました」

ふ ろ 優 先 (工 場 出 荷 時)	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯・シャワーの同時使用が可能です。 給湯・シャワーは設定したふろ温度で出湯します。
給 湯 優 先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)します。 給湯・シャワーは給湯温度で出湯します。

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●水圧が低い場合、ふろ優先に設定していても、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)する場合があります。このときの給湯・シャワーは、ふろ温度で出湯します。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■エネルギーメーターを表示する 現在使用中のエネルギー使用量を画面に表示します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		
2 ふたを開け(ふた開)を押す		ガスの使用量を表示します。
3 (お湯)を押す		お湯の使用量を表示します。
4 (電気)を押す		電気の使用量を表示します。 ※電気の使用量を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
5 (ふた閉)を押す		現在時刻表示に戻ります。



●エネルギーメーターを表示したまま省電力モードに入ったり、運転ボタンを「切」にすると、次回画面を表示するときは、現在時刻表示になります。

点検のポイント・お手入れのしかた

機器本体付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」の項をご覧ください。

点検のポイント

●月1回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ

●汚れは、水に濡らしたやわらかい布をかくた絞って、軽く拭き取ってください。



警告

●リモコンを分解したりしない。



分解禁止



ご注意ください

- お手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)を使用しないでください。リモコン本体が変色や変形することがあります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

故障かな?と思ったら

機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」の項も併せてご覧ください。

こんなとき

ここを調べてください

音が出ない

音量が無音声や無音になっていませんか?

音声が小さい

音量の調整は適切ですか?

音声がこもる

スピーカーに水(湯)がかかっていませんか?

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください

現象

故障ではありません

画面にが表示している

凍結予防のためポンプが作動しているとき、画面に表示します。

□アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、運転ランプの点滅とアラーム番号でお知らせします。アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
※アラーム番号の内容は機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出ることがあります。ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



補足番号

リセット操作

運転ボタンを一度「切」にし、5秒以上経過してから、運転ボタンを「入」にする。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→P.23)および機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

保証について

- リモコンの保証は、給湯暖房機付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりますが、リモコンも含まれます。

その他

- 給湯暖房機付属の取扱説明書の「アフターサービスについて」も併せてお読みください。

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先
給湯暖房機別添の大阪ガスのお問い合わせ先をご参照
願います。